國は參加するも

路はオブザー

バー派遣程度か

新設の廿

一國委員會

施いてあるが、之には ダル加へた二十一臓器

聯盟脫退手續

あす緊急閣議で決定

個府審議は

三月中旬

迄に終了

信と全く相容れぬ鉱を力識し、最後に各願代表に大局館見地から動音楽の表決を風避でよう極めて大騰率直に述べたもので時處、徳らに誘理解解に起ばれた空態解析等を縮鱗し、斯かるものは極東平和を維持せんとする我政府のに決定、松岡代表の演説は聲明書の趣旨を敷衍、昨年九月十八日以來、現在途の經過に電及し、進んで極東の現實「シュネーゲニ十三日發」日本代表部では二十三日も總會の松剛代表流謀草稿の最終推敲を行つてゐるが陳逃書も殆ご出來總會直後担

膽率直に反對表明

松岡代表の演説約四十

干川

聯盟の處置など

アジアの融和が急

(ワシントン二十三日養) 職職で 支那誌 屯車引揚 を主張する説あるに来職僚中に熱海の事態:擴大に りさ

駐支米軍引揚論

米政府一部で主張

謝外交總長の

新京特電 日本が聯盟院 の理象を如何に見るか、二十三 の理象を如何に見るか、二十三

以りに船でサラリ

叉那、熱河問題を提起

新に諮問委員會を組織せん

ける大詰の聯盟總會

「ジュネーヴニ十三日養」明日の した場合、之が歌勝のため諸院委 員會を設置するここ、なつたが、 上ト・ロシアが果して参加するや こに参加採講を受くるべきソウエ 中九國委員會は三十一十九國委員會は三十一十九國委員會は三十一十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十九國委員會は三十十十五國委員會は三十十十五國委員會は一十十五國委員會は一十二国主任 コムミユニケ 諮問委员

止まるであらうご観られてゐるは精々オブザーバー派遣の程度メリカは参加するだらうがロシ

設置爲 松岡代表語る

見會設置につき松

立ち入る必要は無いない。 ・脱退後の

我代表反對せば

設置困難か

存在の意義も疑問

對策協議

及びアメリカの代表参加を招請する事に決定した

國條約調印國たるカナダ及びオランダを加へ、之にソウエー諮問委員會を設置すべき旨の決議案を提出する事になったが、右(第三條第三項聯盟總會は聯盟の行動範圍に関し又は世界の平和に影響する一切の事項を

の總會順序

度を執るか、

暫告案の採擇後熱河問題につき總會の注意な喚起し

熱河總攻撃に日れて

なるが、

動告案の採擇後熱河問題につき總會の注意な喚起し

熱河總攻撃に日

議するが、目下のこころイギリスの主張たる十九國委員

、愈々報告案表決に移る事等の議事順序を決定したが、右表決後、或は支那代表顔器際文は擬維義が支那され「大澤した後、日本代表松岡洋古氏の演説について、カナダ、リストニア及びペネジエラ三國代一・ツニ十三日發」年後五時二十分から開會された十九國委員會は二十四日の總會開會に開む、割見カカカイへで自己

る事等の議事順序を決定したが、右表決後、或は支那代表顔崇廉文は騏継続が支那さして報松岡洋右氏の演説についで、カナダ、リストニア及びペネジエラ 三國代表がら開館された十九麟委員會は二十四日の總會開館に關し、議長がなすべき簡単な

題:顧代表は熱河問題を提起するものと觀られてゐる、

管々議順序、報告書採接後、總金の粉來執るべき方針等に關し協議決定の上午後六時四十五分(滿洲時間二十四日午前一時四岁二十三日登】全日の十九國委員會は二十四日(滿洲 時間二十四日午後五時三十分開會)の總會議是遊說のヴニ十三日登】最後の總會に先だつ十九國委員會は今日午後五時二十分事務局で室に開會された

一大代表 一大代表 一大代表 一大代表 一大代表 一大大家に明日 前午後に重って協議した 一大家に明日 前午後に重って協議した。 一大家に関するか、今後 一大家に関するが、一个後に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に関するが、一个後に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に関するが、一个後に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って協議した。 一大家に重って、 一大家に重って、 一大家に関するが、一个後に重って、 一大家に関するが、一大家に関す

四十五國位か

後、静間委員會組織に決したことので解さる、なほ諸間委員會設 年に東る員會が二十四日の總會で報告採 寒飕飕の腰の入れ方により決まる 【シニネ・ジニネーザニ十五日登】十九國 の中心たる英佛剛躑の態度並に米

大風雪を蹴立て、

高瀨事務官

事病後の榮養回復!

ひの廻つた足ごりで、

ってるたのですが、以前、ちょってるたのですか?」 つてるたのですか?」

田 養 」 無神の形勢切 化されば張家日領事分館は居留民 ・ 現地に我信憲は戦撃 ・ こ然とに指いずに引揚げる祭であり秦 ・ 京島居留民に萬一 大連方面に引揚げる祭であり秦 ・ 京島居留民に萬一 大連方面に引揚げる祭であり秦 ・ 京島居留民に第一 大連方面に引揚げる祭であり秦

我官憲の勸告により

八引揚げ

の日、秦皇島の

あた、夜明け 士線は鑑々配って来た を、夜明け 士線は鑑々配って来た

騎兵隊先頭に

一港の岸壁は

おんだ、職盟よ大抵にしる。 が、職盟よ大抵にしる。

定線より後退

の新観察である。

「春山君に投げさせて見たらごう

別の男が言った。

新設計の作成を急ぐ

動が理場よ なるので差別りの經費はむしる少要に迫られ た、從つて埋立脈離は著しく少く

影響を持つ楽観説し、斯

は、いでは、打たれるな。對手は、などにしる、軍人だつて、銀砲や大砲さつ機ら軍人だつて、銀砲や大砲さ

観が戦場に入ってから三月し

大日本麥酒株式會社







お父さんの聲

松岡全權の留守宅

き壁が電波に乗つて登日本へ放送された(葛真は松岡代表の家庭夫人コネーダに活動する松剛代表は二十一日午前七時から「熊平たる決蔵

一十四日熊本南醫祭署

新岩返法發見さる

臨床實驗の結果頗る好成績

近~醫學界に發表

留守宅へ

田中に突き落し、遺産一萬園の 開江いかる丸の形型より候跡を十一號に投稿、カフエーを 観にいかる丸の形型より候跡を十一號に投稿、カフエーを

滿鐵社會係で

が狭隘な告げた 脱順、金州行き 脱順、金州行き

階でバスを併合

カフェーに飲き研究してぬたが登り車で、二十一日午後四時三十分養州車で

白衣の七十勇士

明朝七時大連驛

到着

情婦を海中に突き落した

怪事件大連行狀記

沿線各地で

中親くした巴里のル・モアーマー

を実験するため運信局に於ては三 ・ 上映観定期線空に関する諸要素 ・ 主地映観定期線空に関する諸要素

する所であつたが同氏は全風同社。 マンチュリヤ・デーリー・ニュー

つつある

* * * *

御好評を賜り

中向

宣傳特

賣

満洲における唯一の英字新聞た スの社長更迭

ニュー

二月七日より

軍部では感激してこれを要さんで、手紙の内容は左

自殺説を覆す

満電で増築する

つた、漢村氏は同紙創刊以際リー切の関係を打切ることに、漢村氏は同紙創刊以

物殘品

掃大賣

ル

竣工ご同時にバスの

待合、経着所を移す

議士機内長郎家の悲劇は変態を中 歴のスキャンダル――民政際前代 参加なく散つた美少女を総る上流家 ・映書製作は能りならのさあつて 変になった。この事件に残る

(第の手で調べてゐる) 「第の手で調べてゐる」 「第の手で調べてゐる」 「第の手で調べてゐる」 「第の手で調べてゐる」 「第の手で調べてゐる」

世界學界に報告

苹果樹栽培の新婚

映畵化禁止さる

聯盟の態度を憤る

フランスのお婆さん

た考慮中のさころは下市内概島酸は、 と機がデブライの複響用トーキー際・ と機がデブライの複響用トーキー等・ と機がデブライの複響用トーキー等・ を表慮すること、な

| 成実を都て無南に着陸し翌日雇南 へに決らたが、そのコースは京城餐でに決らたが、そのコースは京城餐では、に決らたが、そのコースは京城餐で

は透げ出した、ルンペンの診療行は透げ出した、ルンペンの診療さは似ても似つかねものであるので男を待たせて起人に問合せ中、整要された主気付いて男

岩倉の雛人形

美しく精巧で毎年好評 な 岩倉 のお難嫌が澤 山揃ひまして皆嫌の御 光來なお待ちして居り

浪速町

大速市

新卒業生心讀

遙々と慰問金を寄贈

語る

北鮮航空路

各社で撮影準備中に

のもので現代の処き複雑化せる時のる海事番判制度は明治四十四年

籍職の活職ぶりは満洲歐の出現以 高東州に関連化してゐる、關東州協 に戦能せよの繋が最近、海事關係 の場所を選が、海事関係 では、企業をは、機構になってると、、後つて事務室行の上にも種々となってもの上より見るも常然二番無されても種々とすべきで

大地 は五ケ所の地方海真 動地所さ東に高等海真動物の地方海真 持續とてゐるが當然二審制度を實

海事關係者間に擡頭

なってゐるのでどうしても二番なってゐるのでどうして、本神医の解決に左右される立云小事にの非決に左右される立云小事に 約五百件の事件が

藤森成吉引致 の統制ある活躍振りは水際立ち異の統制ある活躍振りは水際立ち異

分館なとなが、更に

鬼

惡

山五日。二月

H

苅 平

滿洲進出の視察に

泊内務部長が

御得意廻り

流石大阪のお役人らしく

昔、ある男が、古融場に、父の該骨を探しました。はげしい聊だったので、ざれが自分の父だか見わけがつかない。 は落こて見るがよい。本宮の親子なら、血が骸に浸み込むも、他人に落こて見るがよい。本宮の親子なら、血が骸に浸み込むも、他人ならば流れて了ふものださ数へました。

載連らか日一月三

者諸氏の愛讀を切望しまず【寫眞は平山旅江氏】

その作、その繪さ相像つて夕刊紙上に生彩を添へん、切に讀

連載します、海南に新進の苅谷歌隠戯旧のになる「着鬼悪鬼」を三月一日附夕刊よりになる「着鬼悪鬼」を三月一日附夕刊より

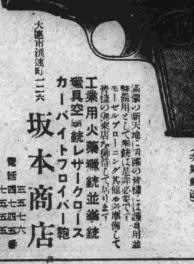
総八ケ月半に重つて本郷タギーミー うちにいよく〜二月二十八日附夕では大大戦闘さなります、次回は大衆交歌の番福 大戦闘さなります、次回は大衆交歌の番福 である空山廉深氏に続戦をごひ、その力修

深蘆 隍江

のまごころ で情、懐しい生徒の をしい生徒の できてころ

醫学博士 呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及裝高不 滥谷創榮

果然滿員是でも物港に 家庭でも噂の中心! の映畵を見ましたか すで由の員滿日速も京東



滿毛百貨店大連分店

愈々廿五、廿六、兩日限り

浪速町電停前

買下の御姉妹は

下の御令嬢は

買下の女友達は

頁下の奥様は

下は今評判の

·加膜及婦人內科

X線完備

禮

御

御會葬

者返り渡に依ると

看破され逃亡

ふの小

北西の風(晴)

オ

フオツクス映畵・常盤座上映

監督へンリー・キング 監督へンリー・キング

ゼ・ヒル

ンダースンはアホールは?」

でした膜の名畫「オーバー・

物語は周知のアメリカの新派地

CURIOUS

日。

國

うさもしなかつた。さもするさ、
の音が何のためのものか、考へよ
砂之助はそれか酔きながち、そ
砂之助はそれか酔きながち、そ 身か、懸命にひき続て、そのため

らの報告に繋いて、繋形は米公使に、乾地一概の手づよい交渉をしたのちや。真に楽風迷歌であつた

最独は割か左右

・号之助はわづかにそれた意 で、完成の戸が開かれたので でもした。ガヤー〜さいふ人撃 眼を疑った。 つた。米公使も今更の如く驚いたちや。サンダースンは大山師でありたの者に選ぶを迫つたの

彼の眼に涙が光つた。弓之助は

金

沛南

が が が 大道 製等が 呼び物であるさ 大道 製等が 呼び物であるさ 裁さ舞踊の面白い一座さ 大劇で千鳥會 新之居 怪人 ダブロ

▲誰にもわかる洋栗▼

関する真郷家な歌歌し、下山美登 満障に於ける小型映書音響方法に 満障に於ける小型映書音響方法に 満様に於ける小型映書音響方法に テー俱樂部例會

二月二十日

諸威舞曲 第二 パラライカ介孝園

サンドリン合変量

だ総つたわけではないのです。サ

せ 父の吉田・歌風氏に律はれて来演▲ 歌風氏は駅の裾出歌に力み返ってま 歌風氏は駅の裾出歌に力み返ってま ゆるが光づ黙名特闘で早智子さ名

氏の内地視察談がある

季節 天がら・までん 御料理

世五日・廿六日・廿七日三日間限

レーヨン羽織裏(大中七尺)九十八銭 モスリン八掛(九等品)九十八銭

モスリン友仙へ同・十

鐘 紡 銘 仙 A

五圓六十錢

白キャラコ(画

В

六圓五十錢

スリン友仙(半中一尺)七

スリン着尺

三圓五十錢 二圆八十錢 二圓三十錢

ツボミ錦紗着尺/六圓五十錢均一

スマイル錦紗蕭尺

六圓五十錢均一

平絹錦紗友仙(同)十九錢均一

本英ネルーツ身

友仙(中門品)十九錢均一

スリン着尺 スリン潜尺

詩宏 郎郎

三月

央又交町伊紀通縣山市連大 掛)(O六七話電

決算に付在庫品全部の大見切

斷行

REGAL

俳優も、

俳優も、監督も、撮影も全部新しいスタツフで作られたものです、必ず見るべき映畵はこれですまだ御記憶でせう!その昔我々を泣かせた感激の映畵は、今や發聲映畵ごなり再び現はれました



泣 かせずにはおかない涙の名書!! 遂に來る!!

す―フォックス社超特作全致撃映畵全九巻――男性大活劇オブライエンの西部王!悍馬に跨がり荒原を馳驅する よりがジョージ・オブライエン漁 胸のすくやうなキビキビした 西部下

浪速町

五日より

御見逃しの出来ぬ

大廉賈を致します

まる 半額處分品!

刻も御早やく

日まで

五「間限

行の華

よりすぐつた春の新柄

帯揚げ。逸品を豊富に取揃へて大々的に

電話五回〇九番

期間中思ひ切つた特價品奉仕致します)

開日

洋晒三巾金巾(叶尺被)十四七十錢 洋晒三巾天竺(元天八尺物)九側八十錢 瓦斯モス一反白。八五赤九八 モスリン友仙 平絹友仙 小ぎれ破格 廿八日は棚卸決算に付休業仕り候 一圓八十錢

差・「聴在真を特派する記載で、京都市 と 総合の緩脈を依頼した、尚各地派 と が、 画位がら小は三千側程度で、委任 り 繋もこれに做いを天を中心さして ・ 監在真を派置するものと殴られて

滿洲博協賛會

創立總會を開催

産外属産品は各二割で

流洲國産總額の九割

各縣市争うて

駐在員派遣

九、事務 有給書記若干名を置き 役員の命を受け諸般の事務に從た 事す。 成とたる後解散す 成とたる後解散す

役池田員希喇氏

機構決定

塵」草

今後の重要性に鑑み

旺盛な新興氣分

愉快に視察した

歸京に際し竹內正隆副頭取談

中國產 1725~125~175~201 市洲國產式。025~025 中國產 21750公司公司 中國產 21750公司公司 117615 外國產 125~125~117615 外國產 125~125~117615 %1

を減少、反野に日本産が前者にありて一萬 見るさ中國産が前者にありて一萬 五千圓減、後者十八萬二千圓な夫 地が総物。三百九十八萬六千圓な夫

正隆銀行の株主総会に出席の為めたで、二郎氏、同重役池田嵐浩氏極氏は総会教育を実に転天、紙京方館観察神だったが、二十四日出駅あめりか丸で内地に勝連、出餐にのぞう作内氏は勝る

でしようさいふ考へはないが、 には大いにやらして貰ふ氣だ、 には大いにやらして貰ふ氣だ、 には大いにやらして貰ふ氣だ、 足袋の工場や、セメントや、聚 を心に満洲景氣らしいものを感 だた、國際聯盟脱退により内地 の經濟界に大きな影響があり、 体の暴落を見たが、その後腰が すわつてるためさ、一度は必ず 本のものさの受悟があった故か からよくなつたやうだったが、 とするものさの受悟があったなか なしよりたが、その後腰が すわってるためさ、一度は必ず なしよりたが、とかしたなか なしまりたが、とからに ないまする。

線糸編案八十一萬四千圓

化學工業株の

前年同期對十割弱增

申込優勢 二日目合計三萬

成功を期で、一般の事業を襲養で

十五名選任 株界概

組織委員

和佐藤齊

館會和

大した影響はあるまい 在連の關係會社には無通知

北京に制御に魅し、 連ば保険金融では満一様であるが、競時保険料さいふ。 を保険金融では満一様であるが、競時保険料さいふ。 が表示して、 の概を修一様型の好きは未だ決定し居られて、 のでは、 のでは、

では、さきに武都厳事部長が無疑に起き、重要協議を遂げるころがあつたが、その結集八年に切詰めてゐるので、六十萬・唯指派には
を大田大郎をせればならず、これが經費は約二百五十萬國ご見られてゐる。よつて久保院職長はこのの策談をせればならず、これが經費は約二百五十萬國ご見られてゐる。よつて久保院職長はこのの策談をせればならず、これが經費は約二百五十萬國ご見られてゐる。よつて久保院職長はこのの策談をせればならず、これが經費は約二百五十萬國ご見られてゐる。よつて久保院職長はこの下、清極重役會議は二十四日午前十時半より階會、十河、山西南本、山崎の各理事、石本郷谷、市川經理、久保院職の各次長田職して協議することがあつたが、その結集八年に切詰が必要があった。

新に機械設備擴張

撫順炭増掘を協議

八年度七百萬噸決定

を示せば左の如ら(吉本 いち、各銘柄別に二十四 いち、各銘柄別に二十四 いち、各銘柄別に二十四 いち、本語の関係はず一般に いち、本語の関係はず一般に いち、本語の関係はず一般に いち、本語の関係はず一般に いる。

廿七日商工會議所で

對米為替軟調

出來高(謝斯二百五十三萬個出來高(謝斯二百七十七萬個出來高(謝斯二百七十七萬個十十一時 10至 10140 1150十一時 10至 10140 1150十一時 10至 10140 1150十一時 10至 1014 1150 1154 1150

枚一四六〇

國際の資金調達

未拂込金に據る

結局全額拂込を見る

築島専務浦鐵と交渉中

提案理由の説明|柳澤保惠伯(所)

帯盟脱退を强調じた

本多熊太郎氏の演説

貢族院本會議(二十四日

北平で宋子文が

熱河問題で策動

願内進出の

意圖は全く無い

米國務長官を訪問後

出淵駐米大使記者團に語る

局H室で 午前十時四十九分イーマンス議長決すべき 日支紛爭事件審議の 聯盟特別總會ペーヴ廿四日發】第十五條第四項による報告

日満發展に 目標を置き邁進 松岡代表感想を語る 此上は届々たる聯盟の跡始末年 東洋平和の途だつたかを事實に 東洋平和の途だつたかを事實に 東洋平和の途だつたかを事實に より彼等に見せてやるのみだ、 ジエネーヴを去るに當り之れを

設置に就き次の如

度各特別會計歲入歲

大麻、前田三徳務は廿四日午後一 に難し酢脂を代表して貴族院で薔藤首根 に繋がで、 前田三徳務は廿四日午後一 に難し酢麻首根に患かに提出された。 で変れせる に難し酢を増れてある旨言明された。

貫上不可能

行赞令 閱

東京二十四日登)少年歌護淑委 東京二十四日登)少年歌護淑委 東京二十四日登)少年歌護淑子 東京二十四日登)少年歌護淑委 東京二十四日登)少年歌護淑委 東京二十四日登)少年歌護淑委 東京二十四日登)少年歌護淑委

任宮内次官〈一等〉 けふの議會

人連市豫算案內 總額百卅四萬八 一、三四八、七儿二

特別會

特別 企 第1900 特別 企 第1900 特別 企 第1900 合 計 400°000 合 計 400°000

裁議

一、三四八、七九二 101111111 二四六、四七九

市 報 入 10、美 市 報 入 10、美

の二論案を可決同四十五分戦會の一論報度全法案外一件の委員會は十四日年一、船舶職安全法案

製鐵合同法案

白衣の凱旋

教育、思想決議等

で 提出 「東京二十四日景」 製薬合同 法案 「東京二十四日景」 製薬合同 法案 「東京二十四日景」 製薬合同 法案

派有志が協議

けふ偕行社に會合

機を完備し東洋平和の為め一路邁の名の下に一致結束し日滿經濟提

層層消提携を

重要なる に導くにありこ見られてゐるが果 や否やは極めて間實施さなの来平 一任務は北平にある諸國公使の間の して諸國が宋子文の愈の

列國公使と會見して

特約店募集

雄君滿裏でもなく「いやそうでもなど」と愛める季質感の向井後を感だ」と愛める季質感の向井後 ないよ」さやに下る 宮內次官後任

が 湯達宮根に オラその後低設衡のた 能表提出に オラその後低設衡のた のでは、 ですった。 大谷內藏寮頭

元 第 55 行洋品藥ヤロム

名譽の戦傷病勇士 大和田 昇 奥電仕方なく球形は適気の酒は僻地 郷江義一郎 でかある筈だ」とごつちも内務省 に味方しやうと努めるので勝田参加である筈で」とごつちも内務省 に味方しやうと努めるので勝田参加を表現している。 廿五日午前七時着連 廿七日午後四時離連 日 第次 展島二郎君「こんな馬鹿な事があ 東京 「海殿」と一喝すれば勝田参興官 大郎 の高は、衛生上雲がないと考へる、と答へる 本 養照 の高は、衛生上雲がないのでありま 本 養照 つた三 回駅会とたとけで可決して ですった三 回駅会とで名答々々本た ですった三 回駅会とたとけで可決して ですった三 回駅会と表表したとは、 で名答々を本た。 週

時事展望 再び火が付いた官商特産買占問題…〈谷 燃ゆる聖火(更生東亞の守り)

春のお化粧料は

其他歐米谷國有名化粧品會社 登世界に誇る 髙新洋行

3

滿洲建國記念 日滿ツ協同委員會の設 日滿兩國は支那に啓蒙運動を行へ…小山

いさ下求請御を錄型速早

型 110000 △ 至「温泉 11000 △ 至「温泉 1元2 △ 至「11六

燦然として出現致しました 筆紙に盡せぬ素晴しさです 現代科學と美術の粹を聚め 飽くまですつきりと上品に 益々グロ化の悪傾向を排し

> 店理代總 所張出會商車動自奏 內會商體四一ノ二町曙京新

1933 新型車出現

家賃收入 111年1108 △ 1758年 報 収入 単1354 △ 17880 報 収入 単1354 △ 17880 市 債 —— △ 35070名 合 計 1517183 ○ < 25070名

前年度比較

日

掠奪暴行され

[奉天電話] 道徳磐子、金家店附近に艦居中であつた崔興武軍は廿

重役會議で内定の

滿鐵二

一分增配

電力さしては最も

崔興武軍移動

二十三日張家口に皱著した

在滿鮮人視察

山西騎兵移動

土永清軍進擊

ける満洲移民に黙して有意義なことが感を興ふるは元より将来に於出張は初めてどあり在滿间胞に繁田張は初めてどあり在滿间胞に繁

能のものは同法によ を選れてらる、こ の、如じ、その他の

めについて

で

豆

さ明その所有財

満洲國軍の第一枝隊

さし、支那の幣制さ合流すれば

位共通による經濟國策の重要

◆一父兄氏が申さるゝ趣り現下の なは同様一保護者さしての並場 から明確に反對の意な表する。 から明確に反對の意な表する。

さは、その生徒室の入學常被

おありかごうか

脱る。

の答がないさ

保護者

してるべき響である、惟ふに大でなく。 徳久不變の方針が質がでなく。

を聴する、序にい

二時冊分東京發輸任の途に就いた務部顧問吉田大將は二十四日午後

警務主任會議

東京特電二十四日發」關東軍特

吉田大將離京

電管 草を命む

內地株軟弱

况(甘四日)

當市區

k

七一五〇七七五〇

五五五

◇しかし、國家の教育事業は時の

なくこの旅行中ルなくこの旅行中ルなくこの旅行中ル

央銀行の諸工作は昨年七月開始 る銀本位論 ふ中央銀行の任務──新生國家 甚だらい。それは滿洲建國に伴 制脈に選れていふこさになる。 を忘れて従前の

日本に及ぼして、日本を銀本位である。故に満洲の幣制を逆に 多分にある事は、数字の示す

新生論據によ

社

說

内以行十五

た見んこする職監院退後の日本 が未曾有の興趣時に邀遇するで が未曾有の興趣時に邀遇するで

は、私も同感であり、近く實現常な影悟を持たればならのこと

いてるたので来子女、張琴良等協 不平の萬福麟が 悲慘な凌源 反滿軍の暴虐つのる 家の細背に飲き協議の結果。 東正副総裁、佐中、大郷融理事、 「他本主討課長、林田經理課長出席 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 がで、大郷融理事、 正訓總裁「二十四日午前十時より」正訓總裁「二十四日午前十時より」を持つたける諸般の準備に時本で意識の内容に就き番談でる所あり午後四時世分散會した。
「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京二十四日發」消滅では林總が、「東京」に対して、東京」に対して、「東京」に対して、東京」に対して、「東京」に対して、「東京」に対して、「東京」に対して、「東京」に対して、「東京」に対して、「東京」に対して、「東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、東京」に対して、「東京」に対して、東京」に対しては、東京」に対しは、東京」に対しては、東京」に対しは、東京」に対しには、東京」に対しなりには、東京」に対しは、東には、東京」に対しは、東京には、東京」には、東京」には、東京」には、東に対しには、東京」には 止副總裁に二十四日午前十時より【東京特電二十四日孁】林、八田 増資案の細目協議

逆產處理法 適用の範圍決る 罪跡顯著な者に止む

公布せられたる遊戯魔理法を適用一定を見たるものと如く、右の内左ところによれば満洲殿政府は遊殿 着なる者に止むる方針を以て種々ところによれば満洲殿政府は遊殿 着なる者に止むる方針を以て種々といる方針を以て種々

だけに一ワット費は

地での満電の

基 を加へて合計四萬キロ

至極大人的▲張海鵬前 十年乃至十五年の著返り議合ださの新式若返り法、持續性があつて 本日廳報及廳報附 日本反響せば出來ない 目録を添ふ

「インチーは、人工的な不 「高城特電廿四日韓」朝鮮總督府 中機院教諭の島軍時間及滿洲各地 まテルに投稿したが尚参議は語る 「日午後一時安容線で本案、ヤマト が約一ケ月の鎌近で満級の諸事業 日午後一時安容線で本案、ヤマト が約一ケ月の鎌近で満級の諸事業 の香港丸により渡瀬する等である 第一十五日東京教芸日下候都機 日本軍隊を慰問に來たのですがこの機會に滿洲國における朝鮮と思ってゐる、滿洲國の成立によって幹滿關係は態々緊密になって來だので、我々さしても今つて來だので、我々さしても今人、に滿洲を研究しなければ の大連金州の各地な観察する筈の 中川男が渡滿 硫安工業は工業中 化學 發 工業會社 电所設置

灯を持つてくれる▲アメリ

參議一行來滿 朝鮮の中樞院 さ云はれてゐる

場内の所要 に一萬六千一萬六千 び二萬キロ **満鐵ごの共同は困難** の養電所を批井子の工場内に設け新倉融自身で四萬キロワット程度 はあるが計算が何めて複雑国 さいなるべく

まロワット、工場を表するもの、

國の爲めに

口は、馬賊や土匪の尻押して

發電所を起して化い、又一歩

ウャスキー

淋病

生

・入へ構館劇映場応西 二町河三市連大 七六八七部電

z

新五五五五東 五九七三八五 東 七二三〇

ホワイト

糖界逆轉ご砂糖株

一一一三

労力分配表による農家更生密 を風 裡 の 日本………

不五三一五六 四五六一〇 申〇六八〇〇

株式に對が方針 なる

040

御家庭用罐入 日本各地名産 ダッチ 大山通 国画 000

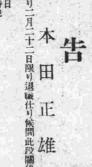
綿糸期近高

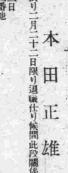
麻袋變らず

鍵制で、安心して用ふる

生先木八士博学医 生先方緒長院医方緒

月やくの御手當は……
日やくの御手當は……
「時一刻も早いが形形、あれこれと迷ふった一般から信用を載いて居ります本職の皆様から信用を載いて居ります本職の 立と 假 事務 所社









月二十二百限引递職仕了候間此段關係本田正雄

大豆(株物 出來高 六十里 出來高 五車 豆 粕 一四六〇 一四八〇 出來高 七千枚 豆 油 二三六五 出來高 七千枚 豆 油 二三六五 出來高 大百箱 出來高 六百箱 出來高 六百箱

四

一、増資株の振り常は舊株二株に 当し新株一株さする事 でする事 さする事 さする事 さする事 に鑑み今期は二分増配の年八分 に鑑み今期は二分増配の年八分 に鑑み今期は二分増配の年八分 に関する事 になった。 尚満郷今期の契織が

社に でしてはこの意見 でしてはこの意見

、日本区野せば出來ない筈だ▲約第五條の解釋上滿場一致な要

第三集團總司令 凌源に司令部を置く

聯盟脱退の後に來るもの

やに関しては後述が配着せられるや否治

戦時封鎖に比しまだ強き継度なり を継載の財師を完全に塞せんがた めには、本條の經濟封鎖を併行し で、否察ろ一部さなして、既時封鎖を がた

當市小聢り

米同事

經濟封鎖、武力、

民で遠約販民での間の一切の金

時期等に

さた間はず、他の總ての風の

條の經濟封鎖で國際法上

他の金職盟歐に難し戦争状態に 的交通な防 動するを可さすべし、第一回總會

(A)第十六條の制裁の執行 の三な規定す、この中、除名に所謂經濟邦鎮、兵力能制裁及除

京立である。 東京ではある。 東京ではよりて使い 東京ではよりて使い

今まで逝りの日本の金融の生活 様式例へば二三人の金融でも自 様式例へば二三人の金融でも自 がまで御飯を禁き味噌汁を造 かの家で御飯を禁き味噌汁を造 かっな時間を勢力に無駄の多

樣式

主婦ご生活

如何に生くべき?

B、実庭生活は合理化一點要りではいけない、たこへばあの新婚ではいけない、たこへばあの新婚で出して布を求め襲撃ら失のネカクタイを教方様つて満足するやカタイを教方様でで満足するやかまれた。

るのならば、食事や其他の郷事まととは新時代の注解のつとめでになった間易化を説り多くののやもなる、これに野らては夫と理解では表しては夫と理解である。これに野らては夫と理解である。これに野らては夫と理解である。これに野らては夫と理解である。これに野らては夫と理解である。これに野らては夫と理解である。

は

滿洲新女性社主催の

女性生活座談會

たってあるからだ、大が響に響いてあるからだ、大が響に響いてあるからだ。大が響に響いてあるからだ。大が響に響いてある。

りは左右共最初に四日を一個的なくと

概五寸四分を編み各段の

2

海人で綴合ゼ刺繍か入れリボン へ縄下げます、楠さ襟は別々に り肩へ縄上げ肩より後身の裾口 り肩へ組上げ肩より後身の裾口か

なだり置き、同端の鎖十二目を を発し中の四十四鎖を髪側から

・キコニルハズハアリマンタ。 ンタ。

身立間機にして後端明さの為め に二十目を作り全目を一つ針に 通して後身を細み下げます (へ)後身は耐棚二十一目宛前身の まさだけゴム線にし、補くりも

-- 丹世日公-

て焼卵間に三日ハシカが流行し出物のたかさ思ふ間もなく最近に至ったかさ思ふ間もなく最近に至った

を高くなって行き眼瞼がポッなり口 物も非常に高く曖昧に達じそれか を治るまで敷目は他りますが、三一

三日ハ

シカ流行

罹病者に子供を接近させぬ事 高熱の場合には頭だけ冷やせ

はなられ、三日ハシカが流行し出 無性のハシカによく似てハシカといふのは らばいシカによく似てハシカの 日ハ するのです こと性 のハン

て真性ハシカの被胁と思はれる二 けいシカは饕餮がまばらで繋修し

窓で日毎に軽極がひごくなり熱も一出るやうな事は継続にありません「具、仕」のハシカは経験が数い、地転も消失しまた日内の磁脈のするのです

編を八段編みます、右身も左きに一目宛三回減らし次にゴ

後身

满

可愛ら スエ 今春・小學校へ上るお孃ちやんべ お母さまの贈り物 春向 とお帽子

新しく小學校へお上りになるお機ちやん方のために、ごなたに新しく小學校へお上りになるお機ちやん方のために、ごなたに表演を一でしかもよく引立つ毛総則編を利用してありますし、スエーターでしかもよく引立つ毛総則編を利用してありますし、スエーターでしかもよく引立つ毛総則編を利用して適さました、機様はごく簡単です。建ても経緯をつきがらどツタリン無常を受けているお機ちやん方のために、ごなたに新しく小學校へお上りになるお機ちやん方のために、ごなたに新しく小學校へお上りになるお機ちやん方のために、ごなたに新しく小學校へお上りになると表情を表

一二十一目を失りする。 二十一目を失せさめ同様で一股 に十一目を伏せさめ同様で一股 に十一目を伏せさめ同様で一股 大陸は表三つ二つ一所を陸の結 りまで編んで三十九目さし一號 計に慶へて表一裏一のゴム編を 一寸五分編み代せ止めます 四次針で拾り上げ、大からは麻咽で二目宛六風溶り、大に表の側で二目宛六風溶り、大に表の側で二目宛六風溶り、大に表の側がら針の麻幌で一股散きに三段を10円、土段散きに二回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段散きに一回、土段をは、大力にある。 上げ全国を一本の針に強してガーの針で機端の目を十一目宛拾

んで裏側より全目 を伏せ止め きに一目を増しガーター二山編 をに一目を増しガーター二山編

(へ)仕上げ=編物の集間からい・
なオルな常で輕くアイロンをして後袖をつけ補下から脇をさち合せます、胸明きの縁廻りをが合せます、胸明きの縁廻りをが合せます。胸明さの縁廻りをが

◆…帽子 先づ一號の四本針で 百八目を作り表一裏一のゴム編 を八分編み、次は四號の四本針 を八分編み、次は四號の四本針 右の裾さ左の胸に毛糸の刺繍を通して花結びにします。前身の

目で一目策増自た 方法で一段置きに十二目が二十 反對に一段置きに分目で二つ一 反對に一段置きに分目で二つ一 が減らも、最後に九日を針に まで減らも、最後に九日を針に

本川 図 外 河 省 ののので高さ三十五間、これさ同じ塔が三つあったのでその僧のみである、三座塔は晋代につくられたもので高さ三十五間、これさ同じ塔が三つあったのでその僧のみである、三座塔は 南北十町鎌道の開通さ縣嶋の設置以来、文化施設さ、南北十町鎌道の開通さ縣嶋の設置以来、文化施設さ、南北十町鎌道の開通さ縣嶋の設置以来、文化施設さ、南北市町の外である、三座塔は晋代につくられたもので高さ三十五間、これさ同じ塔が三つあったのでその名があるが見在は二つこかない があるやうでしたら は冷やしては 下さい、これは概然性のもなが、正性へシカに確つたさいふ おりつれらかず。 出してきるのは不經濟でに小さいものなどをかけに小さいものなどをかけに強い解が緩のまはりへは強い深が緩のまはりへいた動けてから悪いるのは火が全部の火口に 線なごをかける際あまり 分が最も強いのですから 分が最も強いのですから 瓦斯の火かけん

日ハシカに躍つて四十

◆…魚を焼く時には強い戻してる時特に乗なつけて、 がしたり皮が弾けたりと がしたり皮が弾けたりと がしたり皮が弾けたりと う、場合によつては一度 でしかした。 出張教授場(聖徳 らかいが少し古くなるさ の中に酢を二、 菓子は特殊のものを除い 乳酸や醗酸に触るのです カステラは古くなるさ躍物にやはらかでもめつて物にやはらかでもめつては古い選集です、アデイ 東子は新しいものは表面 大れて壁いのは古い品で 大れて壁いのは古い品で 氣がなく適當に堅いが日 焼いても脂肪が燃え上つのやうな脂肪の多い魚は 魚の上手な焼き 牛蒡や蓮の茹で 申込隨時 お菓子の見分方



特産出題り観覧の多葉に歌った。 特産出題り観覧の多葉に歌った。 を大の教堂を興へる、後、以前様で馬車により鍛冶文は遺伝、なかつた。 上多大の教堂を興へる、後、以前様で馬車により鍛冶文は遺伝、なかつた。 上多大の教堂を興へる、後、以前様で馬車により鍛冶文は遺伝、なかつた。 上多大の教堂を興へる、後、以前様で馬車により鍛冶文は遺伝、なかつた。 上多大の教堂を興へる、後、以前様で馬車により鍛冶文は遺伝、なかつた。

特産市場公主嶺の展望

顧る過去盛衰の跡

懸念される今後の成行

公主嶺支局 池

欒警察局長語る

厄介だ

鴨江警察機關の

ができた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 日滿教師参集し 満洲國歌の練習 大石橋小學校で實行

砲煙彈雨の陣頭に

大日章旗を贈る

大石橋婦人會から

統一立案中

ける四平街で舉行

非常時局市民大會

本さした職婦會長倉橋夫人、副會 展山下夫人を訪べば 展山下夫人を訪べば 展山下夫人を訪べば 満洲の掃煙に繋河の荒原に私共 南頭に押し立て、戦き度いさ申 合せました、守備修長健から兵 除が喜び男人でゐるご承つて私 株の念額かさほるごふもので まの念額かさほるごふもので なに喜んで載いてゐます

建國一周年記念

安東の催し

全市を五色旗化す

金州小

吉田茲二狼著思

対 対四版!!

獨逸の

一著

清水燒風景「八版發賣」

振替東京八四〇二番東京市芝區新僑七丁目

改

造

- 記念式與は「総公書において大艦」を市街に歐勝を振揚し脚車、洋軍 「撃する撃艦児童は、「安東」三月一日の滿洲建國一尉 一のブログラムを決定したが監目は 【金州】今年四月2

| 中部の大型 | 中部 市會配はそれである、かくして取引を断奏に所在家族の信用を博し取引人を手を見た、この感覚に所在家族の信用を博し取引人を見た、この感覚に所在家族の信用を博し取引人を見た、この感覚に所在家族の信用を博し取引人を見た、この感覚に新を整める。かくして取引人を見た、この感覚に種々の原因にあったからなが主因の一は取引立の要値。

■白須賀詩(北京) ■ 歌 壇 時 評 日井大雲 | 前月歌壇評三田常人 | 自秋を描く繪と画本の子 | 画の歌神大楽 | 画の歌 東 | 一本声歌の佛譯 | 一本声音 | 一本

ミシン 常蟹を河島ミシン店 電大六八四

没有一侧 十侧 扩缝 裁錢 ・ 拓茂洋行紙店 電五四三

古本 高價買入卸報參上

明 ・ 天帆高級側化粧紙は

女中 至念入用十七八歳より山 西公園町一九一武田電八四八二系 野書送れ 野本時間 日本慈黒馨は

年產廿萬圓突破 林檎をも遙かに凌駕

ーゼン

~

氣毒な豆腐屋 濟生會の救濟

反ソ的唱歌の禍ひ

多數農民銃殺さる

露領から命からど

へ入滿した

避難二露人の談

日を

擅於仕

千人針腹卷

【安東』○○方職に海峡中の○○
「安東」○○方職に海峡中の○○
「安東兵端部前に千人針腰祭十枚を持勢した人がある、この美談の 接当は市内山手町滿鑑社・乾燥和裏。 氏の夫人で昨年来から安東のあら

大石橋の新しい試み 同情施労、雄行州を念日に當り記念式を 撫順の

等が行はれ繋あ | も痛く感動してゐる
要な始め鬱風者 ので同夫人の心霊し

八寸の大女

國恩感謝デ

毎月

五尺

【大石橋』昨秋大春鶴在鶴車人分 るこ共に非常時の現局に際しまったは をの手に依り小壁校々庭に建立せ 線形に殿旗閣場場に電車をを置み返出 が (大石橋」昨秋大春鶴が有志臨睦に かり毎月一日には壁校監局の指 は (が論明 一日には壁校監局の指 は (が論明 一日には壁校監局の指 まは (が論明 一日には壁校監局の指 ました (をり毎月一日を睡腹壁が下こと は 各自動物に差支へ無き殴り老ひも で三月一日から邦人がなるべく では (本) を (

の大女去る 教員一名を殖やすことに決定したは追られてゐたがこの程一學級とに追られてゐたがこの程一學級と ので直ぐ逮捕 乗車注意

撫順縣公署

「無順」 熱沖脆像では下海繁本支 であるので無順炭酸ではこの程金 であるので無順炭酸ではこの程金 であるので無順炭酸ではこの程金 が事態に難しこの際必要以外の乗 がある。

【撫順】無順縣公署では近く署内の部局組織か改設するこいふが、の部局組織が改設するこいふが、企業・開局は廃止される。 であらうこ

材所より二十一日午後十一日午後十一日午後十一日午後十一日午後十一日午後十一日午後十二日 安東の火事

直拠付と がある。 ない。 ではない。 の向まとう たがの の向まとう たがの できる。 で。 できる。 で。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。

卷四第·卷三第·卷二第 賣 發 日 近

ルグ著・ 共譯

樫泉

放に流洲殿は在校六百名の實智農 駅の気に水田三百町歩、畑地三百町歩、牧場巡地一千町歩、教機・地一千町歩、森林地 下上定住の気め寒臓村用地さして 千月定住の気め寒臓村用地さして

滿洲鏡泊學園

林用の銭めである

献身すべき人材を養成

決戰

0

日

選擧當日の吉林民會

「機震」総石山西方沙屯子の鮮農 一千天地を本年は二百五十月万至 高め撃殺を設立てる等多大の物性 「機震」総石山西方沙屯子の鮮農 一千天地を本年は二百五十月万至 高め撃殺を設立てる等多大の物性 「機震」総石山西方沙屯子の鮮農 一千天地を本年は二百五十月万至 高め、撃殺し被撃して数官と四 中年以来出張所を開設して撃低指 この交通を助くる高め総石山騒沙 を敷設しると観点のも百五十名 を駆けつ、あり特に動衆公司では 々と間虚を助くる高め総石山騒沙 を敷設しると観点のも百五十名 を取びるが本年は常に一大機脈を試 交通を助くる高め総石山騒沙 を敷設しると観点のも百五十名 が現在の総数百九十二月代付殴別 ※特像子三部藻の斜葉百五十名の 近く膝紋の像だであること を動きるが本年は常に一大機脈を対して、 1000年 1000年

を下げた人達も登日からは吉林居 はベコーとさまるで玩具の様に頭に でしていた人達も登日からは吉林居 はベコーとさまるで玩具の様に頭に はベコーとさまるで玩具の様に頭に なったが、

部民會議員でこちらから競を下げ「概を實現せんさする機に際し心な」ろの古来「映山紅」さもてその美し、際どし世帯、際じ」世帯としていてはかれてこを無持合の同志だ、常識する送。満州殿は既に魅聴され、今や日滿 読るべき遊流の山々に幾多の暴霜 第地方の駆動を懸けひいては地方はベコートさまるで現場の様に蹠 民協同和合し着々さしてその治績 を重れて近来働く の名所を失はしめるものであるさい。の悪い奥様遊でもこんな事になる 【鍋冠山】王道樂土を標榜する、「き土人の姚薫等が安窓線の景勝と、戦中の架客に販賣してゐるが這はの悪い奥様遊でもこんな事になる 【鍋冠山】王道樂土を標榜する、「き土人の姚薫等が安窓線の景勝と、戦が変されてゐる施獨を探找して

東亞勸業の指導で

鮮農の生活を向上

沙坨子部落擴張計畫

建國周年記念に

五色旗を配布

協和會が中心ご

大智の大殿の平常奥様の前に贈む も好きな酒、好きな女に満足出來でも付き物、此夜の料理屋方面は れての経練時さなしこらへた料で書談の概念を表示して常透の視よりでは、此夜の料理屋方面は れての経練時さなしこらへた料では、

を記述 名の頻振れを見せた然ら囊に立候 郷譜日の午前八時頃迄に離く十四 のませた然ら嚢に立候 のませたが、選

當選祝ひで

花柳界大賑ひ

民會議員選舉餘話

三名三名の不足であったが、選りの前日二十日の

た、冷度四時五分民會機上に息づれ、冷度四時五分民會機上に息づれた。 ちたる人々の胸中は察するに餘り ちたる人々の胸中は察するに餘り でなから一眠らせずに二十 ではなった。

5 より投票を開始されて民会の入口 まる民衆、運輸以、候補者が入り おり歌す歌目十一時に出場せし作: 東リ歌す歌目十一時に出場せし作: 東リ歌す歌目十一時に出場せし作: なり一同萬蔵三唱神に影中君が慌くも大駄の表れ

「事実」は意識を受け緩縮を要認されたとの。 東)は意識を受け緩縮を要認されたとの。 なる超敏第と受け緩縮を要認されたとの。 なる超敏第二章(元銀宗語の第三 なる超数第二章(元銀宗語の第三 なる地域第二章(元銀宗語の第三 に同地一帯の整備に数つた程域際氏の率 に同地一帯の整備に数つた理域際氏の率 を表し、また同車は直 を表したが、また同車は直 を表したが、程 を表したが、 をまたが、 を表したが、 を表したが、 を表したが、 を表したが、 を 程軍長の布告で 一般民心安定す 新立屯附近の近況

| 「安東」新養州公立酬業整校は在 | 「安東」新養州公立酬業整校は在 | 「安東」新養州公立酬業整校は在 | 「安東」新養州公立酬業整校は在 | 「安東」新養州公立酬業整校は在 | 「安東」 | 新安州公立酬業整校は在 | 「安東」 | 「安東」

鐵嶺附近の

水田計畫具體化

鷲屋教授の手で準備

等校教員、生徒六十名に飛行機に飛行機で各地から選抜した初、中 智識普及のため來月十二日新義州に安東」平安北道學務課では航空

なった、木村縣長の訓がなった、木村縣長の訓がなった。木村縣長の山々に、幾多の出をは、後多の出をなるとなる。 「根では、一般の表情を誇るのは、 「根では、一般の表情を認る。 「は、一般の表情を に、一般の表情を に、一般の

瓦房店小 卒業生希望

躑躅賣り禁止さる

「風致を木村驛長斷行

まつて線流山脈における照偶質り は電分の開促命されれる に対して制示した、これに 命ぜられ近く離郷の空に を販賞することを散発すべく弊 次氏は十六日附を以て上 では、これに 命ぜられ近く離郷の空に を取りつ、あつたことろ最近線池山 夕空口上 1 南門本 窪田氏離鐵

次氏は十六日附を以て本省時期に進田

油に重

いお髪も

で手輕に洗へ頭も心も輕く

なる花玉シャンプーです!

・フケをとりカユミを止める

タンス教授出張減成態 南州河鉄教師協會 小田 壽 南州河鉄教師協會 小田 壽

生殖器障碍

尿器病

朝夕の一匙は百萬力、紀

で経験の五色族を作動師和と順家 やうな大会を今より待ちこがれてび縦撃の五色族を作動師和として稍撃及 たして中心に古林省城に湧き返る月一日協和会を主體として稍撃及 たして中心に古林省城に湧き返る アルー 日協和会を主體として相関及 たして中心に古林省城に湧き返る は 一周年を認念する意味がら此の三 布、吉林は市政籌備處長程料甲氏 「一周年を認念する意味がら此の三 布、吉林は市政籌備處長程料甲氏 「一周年を課金」というない。 の一般和表紙の展

社員會展覽會

髪洗ひ

*

|季春 獨學で中學卒業の學力を得るには 日本一の早稻田中學講義へ!!

出世の鍵は是れ!今こそ入學の絕好機です。 仕事の傍ら中學卒業の學力を得るには本講義 に日本一の中學講義録です。學問第一の現代 に入學するに限る。 更生日本を背負って立つ諸君が立身 內容充實、學費低廉、眞 寺大いなに他

所生見學

內灾

講習

東倉を催す田・於て

撫順縣教

育會

京東

雑誌毎月進呈前期機期のいづれへで後期三四五年 各一ケ年修了

雪嶺のベント ・シンのむべし!共に心氣寒快

●お髪の成長を助ける ●お髪の色艶を良くする

錢卅凾個六

伊勢屋の

伊勃田(浪速町角)莆巴六五五、巴八六大苗

朝鮮

商會

即度リプトン株式會社 オリヱンタル貿易

・正値段 ・ボンド線・・二八) ・六五 ・六八

紀代理店

酒又はブ

ランデーを入るれば其薫亦妙。 め、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 陶器製茶紙に熱湯をそしぎ内部を暖た てコップにつじ。敷摘のラム 匙三杯を茶瓶に入れ湯をそしぎ暫時し

紅茶の入れ方

リプトン紅茶(紫語・葉

州帝國醫科大學 言博士の發表 注目すべき其學說

來したブラオン銀の

山七五

(日曜土)

前東京吉原遊廓古

るるらせ獎推をルーゴンケ

家大諸床臨

口壽素

僴 雄 郎

口勝四

先先先先先先先先先先先先

副作用の恐れなく効力の適確 醫界 權威實驗推獎 醫學博士

数回の試用 直ちに世評を立證す、醫學博士向井又吉

一般の内服 で、これこそ郷でが安心して使用し得る理想的治淋劑である。

で、これこそ郷でが安心して使用し得る理想的治淋劑である。とれた必要を受けなった併し其の治療法にせよ治淋劑にしてもが、なほ甚だ疑はしきものと思惟せらる。であるが、悉く驚異的効果を収め得たことは欣喜に堪へぬ要するにその主成分が治淋上唯一であるが、悉く驚異的効果を収め得たことは欣喜に堪へぬ要するにその主成分が治淋上唯一であるが、悉く驚異的効果を収め得たことは欣喜に堪へぬ要するにその主成分が治淋上唯一であるが、悉く驚異的効果を収め得たことは欣喜に堪へぬ要するによるものと思惟せらる。であるが、悉く驚異なり要を起し引ては振護腺炎訓纂丸炎となり或は包皮炎鸚鵡炎等が伴使用せばこの恐るべき併設症からまねかれ得る事である。しかも従来の治療剤と異なり安全使用せばこの恐るべき併設症が与いて、大口にもいる。

注射藥、洗滌藥を同視する勿れ 醫學博士西

の野倫に鑑み決して偶然の結果率丸炎、攝護除炎、関節炎等の併設症を起し或は罪なき婦女子に感が割合に極視されてある結果率丸炎、最護除炎、関節炎等の併設症を起し或は罪なき婦女子に感が割合に極視されてある結果率丸炎、最護除炎、関節炎等の併設症を起してである。新らしき智識して最も學理と實験で適合した療法を選ばねばならぬ事を痛切に感ずるのである。新らしき智識力に於て内服要注射要等の効果的期待を裏切られつゝある今日、前吉原特院長として十數年在任せに於て內服要注射要等の効果的期待を裏切られつゝある今日、前吉原特院長として十數年在任せに於て內服要注射要等の効果的期待を裏切られつゝある今日、前吉原特院長として十數年在任せに於て內服要注射要等の効果的期待を裏切られつゝある今日、前吉原特院長として十數年在任せに於て內服要注射要等の効果的期待を裏ばねばならぬ事を痛切に感ずるのである。新らしき智識の質め否人類健康保持の上から絶大なる資献として推携する次第である。 なる使用を以て其の眞價を知る

醫學博士 北 井 幾

ない今日に於てケンゴールの出現は人質幸福のため欣ぶべき事である。 淋疾に對してい今日に於ては世界的の当れたものブラオン銀を主刺とせるケンゴールが即ちそれである。 本刺は就物質が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出來る。 本刺は一般のでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を坚んであためであるが、不幸にして今日まで其て、のものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を坚んであたのであるが、不幸にして今日まで其て、のものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を坚んであたのであるが、不幸にして今日まで其て、のものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を坚んであたのであるが、不幸にして今日まで其て、のものでなくぞれ以上の教法を発送されたものブラオン銀を主刺とせるケンゴールが即ちそれである。本刺は一般が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出來る。

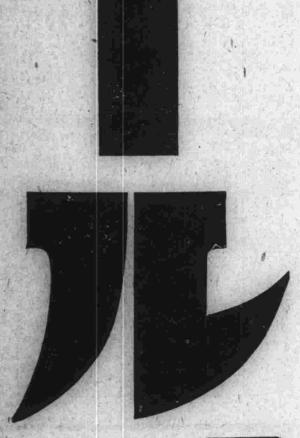
勞働者診療所長

ドクトルメチチーネ馬

つてばずつと幸福であるに遠ひないと信じつ、敢て「ケンゴール」の提灯を持つものである。けれども役に立た政治療法で永びかされて苦勢をするよりは、少々は割高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にと

如く實驗賞讃す の なは斯くの

見 よ





大阪。高橋盛大堂、丹平商會、小林大藥房率天市平安通り三 隆昌 藥 馬 ■話三田 | 六八六張替東京三一九四三番 中東 華 化 縣 研 究 所東京市芝區三田通新町十三番地



洲

國

建

國 記

念ポスタ

省に出頭、五百廿四圓廿銭な献金し大角海根な麒麟せもめたにさ一日分の質銀な集め代表者四名が二十四日午前九時海軍(東京二十四日登)森が製薬総界工場の女工八百名は威防費

| 仲骸の三選手は二十三日午後五時ツア戦に出場する佐藤(次) 稲井

征の途に就く デ盃三選手遠 森永製菓の女工八百名も

対議してるる事質が要像し城内閣 の軍事、政治に関する秘密事項を でである事質が要像し城内閣

中で時間病臓運に警戒じてゐる

國防費に賃銀一日分献金

を

「大阪府下南湾内郡三日市村大学下は出たので調査の結果同家には市村大学下の結果同家には市村大学下の結果に乗ったため最野響に対しまた。

四月三日マルセーユ

告訴ごは?

歌送神に遠征の途についた一行は神戸港解析の郵船伏見丸で多数の

日

[集郷部に於いて開催されたが、第一八氏、際校聯及び關東職より市橋 ▲中國々内相互会議は二十四日午前九時より耐政 部長、干稽所生課長、蘭科診療警 こさゝなつた 演纂婚生課主催の州外見童診療警 一日は國科警會議を行ひ中西地方 一般局およびが

虫齒豫防を圖り

十五名は海外の女性であるが、満州殿で最初の女響たるべき子霊鵬 さんごがある、同女史は関東州 さんごがある、同女史は関東州 から保藤生さして五年前に上京したもので、卒業後は窓天が新京あたちので、卒業後は窓天が新京あ

〇、六六四 〇、六六四 五三五錢 增

遊興税を擴張

進出デパートに課税

巡回治療を行ふ

滿鐵州外兒童診療醫會議

一般局および滿蠟關係局で取扱ふう電戦料は今般左のごさく改正、交電戦料は今般左のごさく改正、

へられた日本空輸の上り第四便機 【大阪二十四日登】行方不明を停

事會の同意を得れば直に賦課徴収に事會の同意を得れば直に財産の場合と

反滿抗日宣傳

學校に分散し

財源難に喘ぐ大連

向つた航空輸送會社の第四便スー 八時五十一分大阪木津川餐東京に【大阪二十四日餐】二十四日午前

フロ作家同盟

齊檢學さる

質の額に塗する見込みである、古性の額に塗する見込みである、古生の類似の取入あるべく之れに脱っ

電報料改正

旅客機不時着

神奈川

| 「一四日午後一時半から栗野地方 | 事務所疑案に會合協議の結果、二| 「本天電話」非常時日本に默する | 事務所疑案に會合協議の結果、二| 「本天電話」非常時日本に默する | 事務所疑案に會合協議の結果、二

二十六日盛大に擧行

田町の東京女子駿瀑を三月東立つ | 香港、夏門、福州、巌東・中國 | 東京特電二十四日襲 | 牛沙岡河 | 本芝宗 中國語六銭、歐文十銭 | 歐文二十銭 | 歐文二十銭

于雲鵬さんの卒業

満洲國人から

浚渫に着手 を出ると十五型(十八型近く出る が事派は十四理位)の速力で映り 二十三日夜五島附近で映り 二十三日夜五島附近で映り 二十三日夜五島附近で映り 二十三日夜五島附近で映り に置える時でで映り に置えるいるとする第一船端 は、10世紀の速力で映り

議場混亂裡

21

議長選擧をはる

る

【門司特職廿四日整】 瞬突非常の 場合な考慮してか、それさも駅なる研究のためか楽書郷皆所が内地 を測聞定期部路腊中優秀なる四隻 を選んで試験的に冬季三葉夜な要 スピードアツブ

北支開港場を作る

五年計畫千五百萬磅で

南京政府、

空島を職員から盛んに「職長邀舉」 給論を主張した、又市長就任は 要制である現市長に就任とたる の時やから立ち上りたる米剛氏は 要は不合理である 事は不合理である 事は不合理である 取合の自治制から親て名譽制可 なれごも現在の市からは此城を なれごも現在の市からは此城を なれごも現在の市からは此城を なれごも現在の市からは此城を なれごも現在の市からは此城を 村上信二議員當選

理の能力無し」なご議長に喰つて中に山口議覧「中村議長は議場整

中三日極寒とた核並區南馬橋三ノ 三六八本焼機・(へ) 同人妻選子(2 東二十四日朝更に豐島區池袋二ノ 東二十四日朝更に豐島區池袋二ノ 東二十四日朝更に豐島區池袋二ノ 東二十四日朝更に豐島區池袋二ノ 東二十四日朝東に豐島區池袋二ノ 東二十四日朝東に豐島區池袋二ノ

一会があった ・会があった

大塚金之助氏 收容さる

系統不明

電分限令第十一條第一項に依り 東京商大教授兼附 大塚金之助

然痘

全に下陽で職称する事になり二十四日正午から萩町で盛大なる隣通 式が行ばれた

罪を悔悟し

凱旋兵の自

本會議師左の如と
本會議師左の如と
本會議師左の如と
本會議師左の如と
本會議師左の如と
本會議師左の如と
本會議師左の如と
本會議師左の如と

前チチハル公所長早

氏

是粉星团

△夜學▽にして午後七時より九時迄とし土曜日、日曜日二月一日より昭和八年五月二十六日に至る

表日本な從其する山陽本線さは完 三等客四十名積荷四百嶋であるさ成、裏日本な經走する山陰本線さ 三等客四十名積荷四百嶋であるさ

清郷委員會で 歸順匪賊整理

滿洲語短期講習

の新らさき試みさして、満洲語の短期溝支那語の整及進歩を闢る為めに努力せる日滿人相互の突際は舊に悟して益々親密

Œ

滿洲特約店

署及び衛生係ではそ 動な極めてゐるので 動な極めてゐるので

市民に感謝

東京二十四日登」時代の凱旋兵の無量さんさもてはやされたのも

會費七圓(全期分前約の事) 南野 不要 講習生には本會にて印刷せらブリン・ 大連語學校內 大連語學校內

短期講習會

平毛糸

電話。四四五七番

山

本

洋

行

新學期用靴と鞄

一、八〇ヨリ三、五〇

·五〇m > 1、〇〇

の罪な犯した事を深く極悟と自殺の罪な犯した事を深く極悟と自殺をの任息動務上等兵として此機がの任息動務上等兵として出 名の英観の悲しい凱旋に際しこれが撃艇者さして内地送出城中であが撃艇者さして内地送出城中であ 高線電子開き会では三月三日午後 高線電子開き会では三月三日午後 通じ一般市民に膨漸の意な表する人港うらる地で勝滿したが本紙な

建國記念講演會

ボ

運

男女學生靴 二、二〇ョリ五、〇〇

大連市浪速町三丁目

I

吉野町一〇〇番地

電話三九三三番

鞄

関東歐岩淺技師は優良種馬の仕入 種馬六頭來る

れのため東北地方出張中であった が二十四日入港で550丸で青森が が二十四日入港で550丸で青森が ら種馬六頭が運ばれて來た、いづ ら種馬六頭が運ばれて來た、いづ ので隆揚げこ共に、金

氏のため線護に努出いたのはいかけか川

強力すること

博覽會出品物 殺人容疑者 金貨業 井坂家不幸

東京の萬殿婦人こごも博覧會、奈東京の萬殿婦人こごも博覧會に滿皺より出 良、宮崎の各博覧會に滿皺より出 井坂馨氏母堂かれ女は様で病氣を井坂馨氏母堂かれ女は様で病気を 忌明寄附 前市會議員京

安、樂

背中合せに納な まつてゐるが 常然橋に聳え

た兄弟仲だ。 を物最後のこの割引を 世五日より向ぶ五日間 世五日より向ぶ五日間 一割引

・生に機能のである。 ・生に、 ・生に機能のである。 ・生に機能のである。 ・生に機能のである。 ・生に機能のである。 ・生に機能のである。 ・生に機能のである。 ・生に、 ・生に、

内論を割つて見れば背甲合せど大」と宣傳これ努めてゐるが、大」と宣傳これ努めてゐるが、

綿布を失敬

東京 本のできるサニ目それが、なほシカゴ では、おりをは、まりをは、これに、なほシカゴ では、なけのは、なはシカゴ では、ないのは、ないのは、ないのは、ないのは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ない のため二十四日入港うらる丸郷原粉課長中村元治氏は淅洲

務課長が視察

埼玉縣から庶

、嘉義丸が來連

五、市長の鮮護士業業は将來に展発を残し又米岡市長は富初の主義主張に反し自ら市長に就任せるは何等か的確な意見があるやるは何等か的確な意見があるや

裁斷部は ります。

を総ずべく情中氏立つや反黙派こしみんさせるも反黙者の為め一蹴された市長電旅遊説 選舉市会に於て市長職旅遊説を試行上新凌起談段牒に着くや先頻日 情中議員は別頭二十四日市会議長後を逃べ一まろ候郷、同三時再課 や 大宝の態にて午後三時十分あ 新市長排擊

要果 村上 保護 中村 廣喜 一世基

動に依つて自治機構を

ツトさして各方面へ撒布する由で 間市長に對する経療交をペンフレルたので同議長は約五項に分つ米

が豊富に取揃へて在ります。

正割、舶來品にて五、六割騰貴の折柄幸以弊店に於五割、舶來品にて五、六割騰貴の折柄幸以弊店に於五割、舶來品にて五、六割騰貴の折柄幸以弊店に於

自信ある数断―斬新の柄―確實な地質値段で當分の間御注文に應じます。 等キット皆様に御滿足を頂く事と確信致して居 斬新の柄一確實な地質

て希望に副ふべく努力致して居ります。カッチング、スクール卒業生近藤磊氏が責任を以アメリカン、ゼントルマン、エンド、ミッチエル 山大連大 屋海德

電話五八五八 大連市連鎖街

大い、さらだ、というでは、 ない。むづくしき身内を起る実績が、むづくしき身内を起る実績があつた。 高い壁の上から な快感があつた。 高い壁の上から

の新聞、童話「幸福の花」

数せり数せり

後らでもその證據を見せ

日

が明んだので窓外に 響が降り始めてぬた。 繁が降り始めてぬた。

誌進呈

新科で効力多大の夏肥を得られるさいふ 事は正に三徳も四徳も有利な副を、 名古屋 もり

健康の美

故に棄譲ひの小児痛人に適す

ラボカは特有の芳香を有す

0

入記名開新 ふ乞藍申御 橋新·京東 部品藥會商营小

名合置玉 阪大・京東 元賣發

に味の素を用ゐれば食慾増進、その上 御病氣中、若しくは恢復期の方の食物 滋養豊富で盆病氣の恢復を早めます

宮內省御用達 味の素本舗

(11)

と空と(121)

京 JOAK

强壯多産の初生

高杉晋一

全國有名菓子舗、玩具店にあり」 香、味共に住食 !!!產國純● お子様方は一錢で

11月日日 | 一 東服・作業服・勢働服・乗馬ズボン。 を開い、作業服・勢働服・乗馬ズボン。 諸官省 | 拂下品

ラボカの偉力

議を願き、職盟脱退に関する事 音委員を指名して審後が田町首相官邸にて臨時緊急 御路詢案が週附さるよりの入電を待つて、二十五日 眺の護解を借て居るいて勧告案に武決定の旨松剛代 よりその決意を表明

聯盟脫退毛

あす緊急閣議で決定

樞府審議は三月中旬迄に終了

の秦皇島居留民に萬一大連方面に引揚げる標標である。 大連方面に引揚げる等であり秦 を局並に我官憲は嚴重。 皇島磯部邦人六十名は事態の悪化。 全局がに我官憲は嚴重。 皇島磯部邦人六十名は事態の悪化。 であり秦 であり秦

なが出られないさなるさ、こいつあって、彼等の話しは、何時か、ペーフもから、君、 襲等の方へ勢田君

我官憲の勸告により

▲竹内悌三郎氏(正隆銀行重役)廿 四日出帆あめりか丸にて内地へ ●油田旗秸氏(同) 同上 「同上

八引揚げ

定線より後退

の新観察である。

新設計の作成を急ぐ

信と全く相容れぬ點を力識し、最後に各國代表に大扇館見地から黝音素の表現を興趣せよる極趣、彼らに法理解解に提ばれた空觀解點音素を痛緊し、斯かるものは極東平和を維持に決定、松岡代表の演說は聲明書の趣旨を敷衍、昨年九月十八日以来、現在途の響いユネーヴニ十三日發】日本代表部では二十三日も總會の控歐代表演說單稿の最終推敲を行つてゐる「ジュネーヴニ十三日發」日本代表部では二十三日も總會の控歐代表演說單稿の最終推敲を行つてゐる

せんとする我政府の

を進めた、夜明け 土氣は益々昂つて來たを光頭に、搾から さ共に雲は底々遊しく加

が日、秦皇島の

騎兵隊先頭に

膽率直に反對表出

松岡代表の演説約四

(曾後の日支紛争の措置につき審談するが、目下のさころイギリスの主要に先だち松岡代表が演説するというではないであるが、勘告案の採擇後熱河問題につき總會の主要説はひと見られてゐるが、勘告案の採擇後熱河問題につき總會の主

熱河問題

を提起

新に諮問委員會を組織せん

ける大詰の聯盟總會



昇 木 鈴 人行簽 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人制印 地番 卅町園公東市連大

松岡代表

聯盟

處置な

駐支米軍引揚論

米政府一部で主張

謝外交總長の意見

人は眼色毛色の變つ

も今更振り上げた拳 のである、これに無さサラリ が変をした方が東亞の で東洋人を甘くみ した。これ である、これ

急務

止まるであらうさ観られてゐるは精々オブザーバー派遣の程度とは精々オブザーバー派遣の程度

は成立し得すご解釋する者も少く

コムミユニケ 九國委員會

諮問委員曾 設置

とた場合、之が審議のため諮問委 とに参加探議を受くるべきソウエ

續後 岡代表語る

委員會設置につき松っ二十四日發」十九國

脱退後の 對策協議

アメリカの代表参加を招請でる事に決定した

ふの總會順序

九國委員會 に九國條約調印國たるカナ ダ及びオランダを加へ 之にソウエーにより餘騰な織け、煎に 諮問委員會を設置すべき旨の決議案を提出する事になったが、右

愈々報告案表決に移る事等の議事職所を決定したが、有表しな後、日本代表松岡洋古氏の演説について、

顧代表は熱河問題を提起するものと觀られてある、熱河問題語即の移る事等の議事順序が決定したが、右表決後、或は支那代表願意際文は類維剣が支那さして

た次定したが、右表決後、或は支那代表願之際又は難避が変那さして報の演記 についで、カナダ、リストニ・及びペネジエラ 三國代表が、歐委員會は二十四日の總會開會に關し、議長がなすべき簡單な

否やに関し、

の観測によれば

我代表反對せば

設置困難か

存在の意義も疑問

の中心たる英佛廟園の態度並に米

十五國位か

日發】前後三

もので解さる、なは辞問委員会設一年に至る日本の春味殿の腰の入れ方により決まる」『ジュネーデー

大風雪を贈

妣立てゝ

報告書採療後、總倉の縣來鈍るべき方針等に勵し協圖決定の上午後六時四十五分(滿洲時間二十四日午前一時四十八回委員会は二十四日(滿洲時間二十四日午後五時三十分開會)の總會議是滅謀の

五分(滿洲時間二十四日午前一時四

高瀨事務官

片づくよ」を語つてゐた では、何時か三杯目になったウキスは、何時か三杯目になったウキスは、何時か三杯目になったウキスは、何時か三杯目になったウキス

大が、同時に縦乗の地主陳によってよっていては一大が、同時に縦乗の地主陳によってあるこころがあったが、同時に縦乗の地主陳徳麒・飲んで来て、可なりな鮮いが、かい、同時に縦乗の地主陳徳麒・飲んで来て、可なりな鮮いが、それでなくの野歌俊定地の半分は壁定の修設で、まるらしかつたが、それでなくの野歌俊定地の半分は壁定の修設で、カフエーちのうの客の法目な受け、変までの方針で押し滅し出来得る。一番年も、無論、後等の流燃らして、飲み始めた。

日の總會にて十九國委員會外の【ジエネーが二十三日登】二十

青年し、 無論、 彼等の評都らし

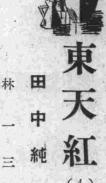
既定方針で進む

い口髭の神田が、さ





【ワシントン二十三日登】唯園す 支那駐 屯軍引揚 を主張するに米閣僚中に熱河の事態擴大に りさ





だった。後等は、何れも、この力がでった。後等は、何れも、この町の所謂お別事階級の一顆

「君、何處かの要校の選手でもやってゐたのですか?」 ここはないのですが、以前、ちょっことないのですが、以前、ちょっと、要校なんぞ行つた 「甕塚にり失禮ですが、何さ言 許特賣尃 胃臓・胃腸加答兒に胃臓・常習性便秘 重病後の榮養回復に腺病質・精力减退・肺肋膜・虚弱・衰弱 **縣田邊元三郎商店**東京市日本橋區本町 田邊五兵衞商店大阪市東區道修町 大日本麥酒株式會社 敗酸酵物を清淨してを にする。或は腸内の確 にする。或は腸内の確 の作用を盛っ

米國は参加するも 露はオブザー

新設の

ー派遣程度か

國委員會

主に技師が悪場よ なるので差にりの終しにむしる少し更の必要に迫られ た、從つて地立・職人は著しく少くが派解が外に弊き一て一切の記畫を進めることとなっ り、総ましい数らは手をおけて。 意識相の樂觀説も、斯 ゴールド・ラッシュの

エの喰や、達ルでは、打たれるな。對手は、な 「後ら軍人だつて、籔磁や大砲さ で後ら軍人だつて、籔磁や大砲さ の 「後ら軍人だかられ」 腕のピッチャアがし、すばらし

いて居ればいてゐる物

お父さん

の背松岡全権の留守宅

教容中の新郷靴中泉澤郡出身条原。 では射を行ふもので銀日一原四十九日間が疾 注射を行ふものである、この臨床 注射を行ふものである、この臨床

中五年位に者返らしむ。 の者返り法は持概性に の者返り法は持概性に

に「との名動抄載の者に全十五冊 本人が誠れ主人小林氏の名動の事 本人が誠れ主人小林氏の名動の事 の事場がある。

あの小学に 新来下八 新年

者返り皮膚に光澤を帯

名刺詐欺

繋が転復に乗つて発日本へ放送された(葛真は松崗代表の家庭夫人未一がに活躍する松崗代表は二十一日午前七時から「麻平たる決意

男女の行動に非常な重點

新岩返法發見さる

臨床實驗の結果頗る好成績

近~醫學界に發表

留守宅へ

ホル

日町本田病院長故本田格氏の

藤出昌光硝

見送られたい

名譽の勇士等か出述へ

向

日

日報くした巴里のル

軍部では感激してこれを

自殺説を覆す

男女の行動

情婦を海中に突き落した

怪事件大連行狀記

發酵映畵

滿鐵社會係で

歴版を撮影して地階をパスを保合さな命でられてるたのとで現在ので連續である起順、金州行きので連續である起順で立道が悪の歌で立道

養所は建物の右下の川沿河の方に建物を織ぎ足ず

本天へ出鉄したがホテルでは歌歌で 二十一日午後四時三十分鉄州車で に歌歌では歌歌が

要に迫られトーキー再生機の購買機でなる矢光、満線社會係では沿線の窓回転跡にトーキー施設の窓場の場所を表示した。

勝所にあてる計畫を立

白衣の七十勇

明朝七時大連

羅到着

開業するさいつて市内の

| 東京世三日愛」春たも待たで果|| ラージュしても、この事件に拠るなく散つた美少女を練る上流家|| ト映書製作は能りならぬさあつて数なく散つた美少女を練る上流家|| ト映書製作は能りならぬされた。

(常の手で調べてゐる 「然の事で調べてゐる 「然の事で調べてゐる 「然の事で調べてゐる

世界學界に報告

苹果樹栽培の新崎見

東東特臘二十三日野 清河海軍 中特合戦とげ子さんは二十二日陸 中特合戦とげ子さんは二十二日陸

悲劇櫻內家

映畵化禁止さる

會」の運動が実験化したので業に 、東京二十三日**餐」**等機齢外事業

聯盟の態度を憤る

フランスのお婆さん

映画を見せるここゝな に四月よりの混線各地 に四月よりの混線各地

蔵寒を継て離南に葦健し翌日湘南に決したが、そのコースは京城餐

0

岩倉の雛人形

美しく精巧で毎年好評な 岩倉 のお離様が澤 山揃ひまして皆様の御 光來なお待ちして居り

品が確で値の安い

浪速町

大速市

新卒業生必讀

遙々と慰問金を寄贈

語る 一十四日入港うら

北鮮航空路

試驗

スの社長更迭

ーニュー

二月七日より

京城、間島間

別航空に関する諸要素 関の航空線に連絡すべ 関の航空線に連絡すべ

め遞信局に於ては三

はなからうさ云はれてゐる

藤森成吉引致

各社で撮影準備中に

wすればそ し番卵の酸正な期じてゐる、 審判所 主真に高等海員書判所な有 殿正の上より見ると監然二監師と 地蔵され海事市法たる海事衝域の 本機での上より見ると監然二監師と 高東州だけが書の遺物である奏 地蔵され海事市法たる海事衝域の 人さしてゐる、監事者に語る に対しこれが實現に默し陳悟せ の上に過感とない機構になつてる 高東州だけが書の遺物である奏 内地 は五ヶ所の地方海真

流石大阪のお役人らしく 滿洲進出の視察に

分館 ないしたが、

旧内務部長が 御得意廻り

審制

善善

鬼

惡

苅 平

深

隍 江

日

月

日で

になる「養鬼悪鬼」を三月一日附夕刊よりになる「養鬼悪鬼」を三月一日附夕刊より

連載します、極端は新進の苅谷保障講伯の

うちにいよく一月二十八日附が他を以て 整義生氏原作の「脚離日本刀」は大姓降の お八ヶ月半に取って本紙が他に連載した辞

刊

辭の

載連らか日一月三 者諸氏の蒙蒙を切望します「寫眞は平山熊江氏」

服

昔、ある男が、古殿場に、交の該骨を探らました。はげらい駅だったので、ざれが自分の交だか見わけがつかない。

国つてゐるさころへ、ある物識りが來て、自分の血の一滴を骸骨に落して見るがよい。本當の親子なら、血が骸に浸み込むし、他人ならば流れて了ふものださ教へました。
これは今の世の科學の力でも、理に適つた事ださうです。
これは今の世の科學の力でも、理に適つた事ださうです。
これは今の世の科學の力でも、理に適つた事ださうです。
はころで、著い血が著い血を産むだけなら、直が骸に浸み込むし、他人ならば流れて了ふものださ教へました。
はいれている。

「はなっている。」

「はなっている。」

「はいった。」

「はい

航空路の試験飛行か質施すること は逃げ出した、ルンペンの診験行に出した、ルンペンの診験さは呼ても似つからもので男を得たせて接人に問いて男を得たせて接人に問いて男

の人事主任がそのおり 法を維護『現代』に公開!就職に 法を維護『現代』に公開!就職に であるが、 されが實験によって流 であるが、 されが實験によって流場の 航 を發して問島龍井村に着陸するの ス計は従来衛村著吉氏の經營主 滿洲における唯一の英字新聞た

つつある

+ +

御好評を賜り

中向

宣傳

特

賣

で、一次村氏は同紙修刊以来を一つた、海村氏は同紙修刊の高級を打切ることに、大学の一切の関係を打切ることに、大学の一般を構造していません。

中央ビ

浦電で増築する

竣工ご同時にバスの

待合、發着所を移す

愈々廿五、廿六、兩日限り

決速町電停前

滿毛百貨店大連分店

物殘品

掃大賣·

を に 大概十萬 国見堂でダルニー で 高端に 中部中のこころ二十四日

るが氏は左の如く語る

頁下の奥様は 買下の御姉妹は 下の御令嬢は で下の女友達は 問題の映畵を見ましたか 家庭でも噂の中心!

各地温度

北西の風(晴)

予

では、話になりま を情、懐しい先生の を情、懐しい生徒 男には珍しい世界



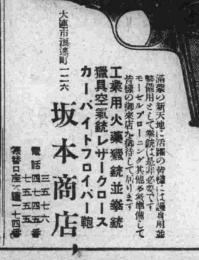
果然滿員をでも物連い 貫下は今評判の

















A、妻自身の趣味或は虚榮心を消 理由から、或は天の死や麻氣の 理由から、或は天の死や麻氣の

第九郎にお豆が大野助かるだらうになれば時間的に、經済の時間なり、それから生じんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をもこんなが、一般の家庭をは、一般のなど、一般のなど、一般のなど、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、一般の家庭をは、 しんのなどのない。

主婦ご生活

如何に生くべき?

はる、友の飲などが振氓してるなる、友の飲などが振氓してるなっに生活の合理化を計り、ケルーア生活の機成をこつて共同の食堂、託皇所、浴場、洗濯

満洲新女性社主催の 一

B、家庭生活は合理化一起張りではいけない、たこへばあの新妻のな様やすく質へる オクタイがあるのに態々高い金 オクタイがあるのに態々感い金 カカタイを夢ら巻つて満足するや 対なそんな心様が大切だ、食堂へる まつしいが仮が美味しいこい かのは其處にあた、かい愛がこかのはずりのまっしいが仮が美味しいこい かのは其處にあた、かい愛がこかのはずりのであるからだ、夫が妻に婆ってある。

C、生活の合理化もある程度までは必要である、妻は夫の奴隷では必要である。妻は夫の奴隷で

編方順序 前身の裾口か に続きず、袖さ襟は別々に がまず、袖さ襟は別々に がまず、袖さ襟は別々に

ンセ

7

(二)補は鈎針で鎖編六十八目を緩

後身

--五十日か---

名があるが現在は二つしかない僧のみである、三座塔は晋代につ

朝陽の三座塔

ーとお帽子 春向

新しく小學校へお上りになるお販ちやん方のために、ごなたに新して小學校へお上りになるお販ちやん方のために、ごなたに変にては他合かを受って職が多ンにすれば坊ちやんの運撃用にも適當です。他は毛統羅物の型ご洋裁の型の長所をこり入れてありますからピッタリご教持よく身に附きます。 可愛ら スエータ 今春・小學校へ上るお孃ちやんへ お母さまの贈り物

四次針で治ひ上げ、次からは感じ、三段で治の風に一回、三段できに二回、五段できに二回、五段できに二回、五段できに二回、五段できに二回、五段できに三回減らして四十八目になったら取滅なく十三段漏み、大段は表三つ二つ一所を投の終いまで編んで三十九目さし一號の大段は表三つ二つ一所を投の終いするで編んで三十九目さし一號がよったらな概念で三十九目にして表一変にある代せ止めます。 上げ会目を一本の針に漉してガールの針で飛ぶの手で飛ぶの目を十一目宛治

(く)仕上げ=編物の裏側からいれて後袖たつけ袖下から脇なごぢ合せます。胸助きの縁廻りなど んで寒間より全目を伏せ止めるに一旦宛境とガーター二山編

◆…帽子 先づ一號の四本針で 百八目を作り表一変一のゴム編 た八分編み、次は四號の四本針 に更へて五段編み、次の段で全 に要へて五段編み、次の段で全

右の裾さ左の胸に毛糸の刺繍を通じて花絽びにします。前身の

目で一目宛増目をします、この 目で一目宛増目をします、今度は 目になる池増編みをし、今度は とで減らし、最後に九目が出土 を減らし、最後に九目が針になる池増編を低く、ります(寫真及開館 があるため、最後に九目が針になる池増級を照下さい)

全部に火が點いて 助り

たいのです、 地にてゐる事もあ 地にてゐる事もあ でした。 にないのです、 にないのです、

氣がなく適當に感 お菓子の目

高熱の場合には頭だけ冷やせ 罹病者に子供を接近させぬ事 シカ流行

三日ハ

はやる頃に多く年少の子供が権病。 て態性のハシカによく似てハシカの 日ハシカは鬱疹がまばらで鬱疹と しました、三日ハシカが流行も出 糖も非常に高く環臓に達しそれか しました、三日ハシカが流行も出 糖も非常に高く環臓に達しそれか ら治るまで飯日は縮りますが、三 のいシカによく似てハシカの 日ハシカは鬱疹がまばらで鬱疹と が撃くなるから す、焼いたのも同 (電氣遊園裏大) 社交ダンス 出張教授場

で日毎に繋珍がひざくなり熱も 出るやうな事は絶對にありません まるのです するのです 日間頃から熱も下り三日間には赤い斑藍し潜火しまだ口内の斑藍の 日のシカは繋珍が数 い斑藍し潜火しまだ口内の斑藍の 日のシカは繋珍がまばらで繋珍し ・サキニ、シッカリタノムヨ。 ・サキニ、シッカリタノムヨ。 申込隨時

乳酸や醋酸に變えれるので、酸くないもので、酸くない

焼けます、こわ 魚の上手な

ないものであるから、こんな場合には夫も時には子性のお守もがりたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養のありたい、家庭な一つの修養の 焼いても脂肪が 牛蒡や蓮の 火を消しなりますから

思想である、現代の新しい女性 は一般に炊事をもたりする事を をい仕事である、由来日本人 も難い性事である、由来日本人 は実職能生活に適しない、さい やかながら自分の家、自分の門 自分の庭を持つて其處で家族水 入らずの生活を続するのが日本



は強い解が織のまごは強い解が織のまごとまつて却で帰す。 しまつて却で帰き

るのは火が全部の

舗なごかける

発変性のものでありませんに を発度されますが、コ と発度されますが、コ と発度されますが、コ

瓦斯の火か

モチロン、キコエルハズハアリマサケビマシタ。 シマシタ。ウマクオチルカナ? ボンコガ、ネラヒチ、サダメテ、 ボンコガ、ネラヒチ、サダメテ、 カケゴエカケテ、オト の監地 覧か存してゐる。

「大学出郷り圏内に於ける特産物は まに併進、惣徳の限線である。

「大学出郷り圏内に於ける特産物は まに併進、惣徳の限線である。 場は銀道路線に移跡した、 場は銀道路線に移跡した。 おい はまに伊護、惣徳の限線である。 場は銀道路線に移跡とた。 はまに伊護、惣徳の関線である。 は、 と等出郷り圏内に於ける特産物は まず 常地 も特産市場さしている。 は、 以前郷で彫画とより鰹瀬又は連江 なかつた。

顧る過去盛衰の跡

懸念される今後の成行

公主領支局 池 永 修 二

特産市場公主嶺の展室で

非常時局市民大會

ける四平街で舉行

欒警察局長語る

鴨江警察機關の

立案中

ある いには近時イルクック街は 動の路に占領された等の噂さ 動の路に占領された等の噂さ

「大石橋」 清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出る 「大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 とれた 「大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出た 「大石橋」清州版版小製校において「大石橋」東西は、製造されたとき當地版和介護事態に繋が使いたとき當地版和介護事態に歩くとれが教授を依頼とありたとき當地版和介護事態に歩く 「大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出た 大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出た 「大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出た 「大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出た 「大石橋」清州版《粉郷理の膨胀 校の教室で清州版製校の音樂教師 を出た 「大石橋」清州版製校の音楽教師 を出た 「大石橋」清州版製校の音楽教師 を出た 「大石橋」清州版文 「大石橋」清州版文 「大石橋」清州版文 「大石橋」清州版文 「大石橋」清州版文 「大石橋」 「大石橋」」 「大石橋」 「大石橋」」 「大石橋」」 「大石橋」 「

砲煙彈雨の陣頭に

大日章旗を贈る

大石橋婦人會から

反ソ的唱歌 多數農民銃殺さる

露領から命からく入滿した

満洲國歌の練習・

大石橋小學校で實行

J.

ゼンベルグ

著・

炎直

二武

共譯

古

名物『金州漬物』

にめ建設に登民に施食する 間さ種短糸仕

無り一次により一条により一条により一条により一条により一条によって 観を呈すべ

は ○ 「安東」 ○ ○ 方廊に海峡中の ○ て安東兵站部前に干人針腰後十枚 を持参した人がある、この美職の 対すによって下きいき云って の 乗出に送って下きいき云って で 東兵站部前に干人針腰後十枚 で が ある、この美職の

念式典を始め貧困者 東總入れ態終十枚を纏ひ上げたもの夫人で昨年末から安東のあら氏の夫人で昨年末から安東のあら

撫順

同情施明、旅行列等が行はれ樂あ一 独盗を働く 尺八寸の大女

ので直ぐ逮捕

教員一名を第やすここに決定した に辿られてみたがこの程一學級さ 時局に鑑み

日本

業年

和 研究 金編

タイピスト英文邦文華文場別 ・ 本天藤浪町一六 名和英次郎 ・ 本天藤浪町一六 名和英次郎 ・ 本天藤浪町一六 名和英次郎 ・ 本田 本タイプライター會計

後現大洋三元大洋 「撫順」熱河陽保ではこの程金 であるので撫順院職ではこの程金 であるので撫順院職ではこの程金 であるので撫順院職ではこの程金 の乗りに難しこの際必要以外の乗り

大家 住宅、事務所向、山脈 ・川 洋行 電四八二二 大会 「本語」では、一二九番質四〇個 ・川 洋行 電四八二二 ・大会 「本語」では、一二九番質四〇個

貧室 塞科四個以上各種電話六六五〇番 編

撫順縣公署

濃な釋軍 塔さとちの 和さ曹

い、かれてかくさ被害

【撫順】無職職公署では近く署内の部局組織を吹撃するこいふが、 従來の財務・實業兩局は廃止され 経來の財務・實業兩局は廃止され 利を統轄するため内政局が設けら

いるいが監夜のプロハ時半より東七條校 安東の火事

演奏會 音樂會

0

古本 高價買入海報参上

吉田絃二郎著

思

単四月金州小學校に入

井一著清水燒風景

小學校

四年街かるた会【四平街つく は社会では来る二十六日午後一時 より満難俱樂部に於て吉例の献留 多大會を開催する由 三上氏神波會【四平街)一般 三上氏神波會【四平街】一般 三上氏神波會【四平街】一般 三上氏神波會【四平街】一般

千人針腹卷 を胸にかざい 坂逸郎著(最新刊)

間能に對江具體的に明確な解答を示してゐるあたり、細捉し得る解科書のあるを聞かない。全然從來と到被り力上つえてるが、未だ水書の如く資本論の概念を平明に極水キシズムの見憶である資本論の解飲書入門書の港市は

全婆 看護婦及見智生採用、履 育々哈爾 日本慈嘉騰院 ・ 大用、七八条連 ・ 大用、七八条連 ・ 大用、七八条連

樫泉 著 (編編第百編平) 以上美典 (1) 以上大 (1) 以上 (1) 以上大 (1) 以上大 (1) 以上

金三拾錢增

造

鳥の今日は來ぬから 底の枯芝の上に

和金 大連市岩代明五番地

連市伊勢町五三拓茂洋行紙店 拓茂洋行紙店 電五四三九

白帆・天帆高級側化粧紙は

1紙店 電五四三十

漢連町二宮崎側町堂電五九一八漢連町二宮崎側町堂電五九一八 古本の御用は 房へ電四三六二番

ミシン 高質質まで 電大六八四

發行所 東京市芝區新橋七丁目

改

##

| 大阪各中隊に大関旗を贈る | まことに | 大阪各中隊に大関旗を贈る | 本とした | 大阪各中隊に大関旗を贈る | 本とした 建國一周年記念 安東の催し

全市を五色旗化す

www.mem.eughenem.gegreen

と催し

朝 (井四版!!) 送桐 八 は 八版發賣 川田順著

十五日の職員ではり必要なる版 に反野手振さを繰り必要なる版 に反野手振さを繰り必要なる版

質力なく不可能

熱河に於ける支那軍 軍は滿洲國軍と協力 軍は滿洲國軍と協力 で之を同線迄繁退 して之を同線迄繁退 して之を同線迄繁退

【東京特爾二十四日韓】元駐嶺大使本多熊太郎氏は二十三日 夜日比谷飛行館における學者、質業家等の集會(非公開)にお いて來の知き意見を述べた

本多熊太郎氏の演説

を権の秘書小板線治代書士は二十 三日夕漫間丸にて横衛山元町の自邸に七 時郷戦都、肥着が無事の帰郷を脱って、直に するさ同代議士はにこやかに次の に表する。 に表すが無事の帰郷を脱った。 である。 に表すが無事の帰郷を脱った。 である。 に表すが無事の帰郷を脱った。 である。 に、一十 である。 に 一十 で 一十 である。 に 一十 で 一十 一十

「天津二十三日餐」宋子文の東平 任務は北平にある諸國公使の間の して諸國が宋子文の意の如く動く支給等種をあるが就中職所要なる」に導くにありさ見られてゐるが果 や否やは極めて問題視されてゐるが果としているが果」

小林絹治代議士

北平で宋子文が

熱河問題で策動

列國公使と會見して

場合によっ つては

政府、萬全の對策研究

意圖は全く無い 米國務長官を訪 出淵駐米大使記者團に語る

関い日本軍は脳内に進出する意 関い日本軍は脳内に進出する意 河間塵を説明し特に左の底を強調。 後衛にスチムソン最前を訪問、熱 然 にスチムソン 最前を訪問、熱

本記さを國民一致して何が誠に 東洋平和の途だつたかを事實に より彼等に見せてやるのみだ。 ジュネーヴを去るに常り之れを 学の感想さする

然有して見すい。然有して見ず聞い者に

目標を置き邁進

松岡代表感想を語る

帰盟脱退後の

日本の立場

全國民に徹底せしむ

た上程委員附託後大臣の演説に對

非常時を力説

族院本會議(二十三日)

かぬが一切を公債に依り十年以 験隆徳子(研) 豫算尨大には驚

便瀬草値上げは何れ近大 窓の議会提出に驚り高い

T三日の貴族院本會議に於て菅原 東京二十三日**愛**】高橋藏相は二

米新内閣の顔觸

詮衡を了り近く發表

(法制局で法文の整備を急ぎつく 製鐵合 同法案 八日に上程

管理法 3

芸家はいはゆると 關東州及び滅鍼附 の投機防止のた ス氏が就任するものさ見らる

中樞院參議が

在滿鮮人視察

常園難の門前第 がに入った

海軍特命檢閱 行發令

朝鮮、關東州にて施行

行さる、海軍特命機関の特命機関の特命機関の特合機関を外に施 以下随道は二十四日左の如う

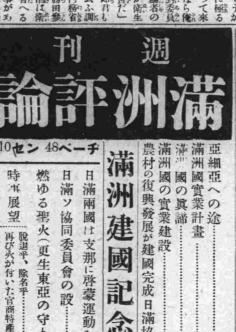
中川男が渡滿

海軍の特命檢閱 パーキンス嬢

ないよ」さやに下るすかさず中井 ないか」に向井委良長急に織の扱いか」に向井委良長急に織の扱いか」に向井委良長の着つて る戯だ」主要める委員長の他并後れている。 警務主任會議

全世界に誇る 獨逸モウソン會社製品 是他歐米谷國有名化粧品智社 約 店 3





印刷般

一、造幣局工場及其附屬設備新餐中前十時廿五分院議日程を變更し 公債法中改正法律案 管計に關する法律案 管計に關する法律案 を債法中改正法律案

各派有志が協議

日中に左の如く御沙汰ありを記憶定とたわけで二十五日又は二十七

財政計畫なざ、云ふものは明治二

けふ偕行社に會合

宮內次官後任動功に依り特優男爵

即 十一年頃の遺物であって何等の後 形に立つものでない、もと強いて作 た字公儀を並べる外ないのであ る」さいつたわけ▲壁に公儀観行 のなに日く「然らば常原君のいふ のなに日く「然らば常原君のいふ

一木喜德郎

大谷內藏原頭

の寛嚴を異にするが有に關して は未だ意見一致を見ない 一、同法適用に當りては資本逃避 防止法程度の取締りをなす意向 なる事

四回「東京二十四日番」職屋宮内次官が計表提出に就きその後任整館の大官が計表提出に就きその後任整館の大官が計画を持ち、

低順に依り現内藏寮賦大谷正男氏府と協議中であつたが二十四日先

便煙草值上 近く具體化か

任宮內次官(一等)

通信特別會計

衆議院に提出

内藏寮頭正四位勳三等の数寮頭正四位勳三等の数別の一次を封りしている。

十五日本に内奏を

| 東京二十四日登] 少年故護法委 | 東京二十四日登] 少年故護法委 | 東京二十四日登] 少年故護法委 | 東京二十四日登] 少年故護法委

出言明 理組合 野浦洲國策樹立にて廿五日九段坂上

船舶雞委員會

| 東京二十三日養|| 総所は二十三年 一、通信事業特別會計法案 | 一、通信事業特別會計法案

理組合法案を速か 民政黨の富田 後一時半開倉浦場一致を以て、「東京廿四日餐」衆議院の船舶安

追加豫算案

満場一致で可決

衆議院本會議(廿三日)

全國八百萬の男女青年剛員に本の立場及び愛悟等を顧民に本の立場及び愛悟等を顧民においるために対部省では二日協議を軽れた結果

に野しを明からしたが支那政府に かり更に反對的繁明をなられが支那政府は かり更に反對的繁明をなられが支那政府は かり更に反對的繁明をなられが支那政府は かり更に反對的繁明をなられが支那政府は でいるものさ見られて居る而らて 関であるので見られて居る而らて のでいる。 のでは、 のでは、

殿功傷病死者遺族、餘の日程を延期と二時廿三分散會員附託、最後にに就き委員長報告通り可決職定域

貢族院本會議(二十四日) 田院内標がより政大 に機能を提出することに を開き協議の結 を関き協議の結 **州經濟提携**を

| 「就き続て昨友 | 『恋さた | 安藤勝氏に黙し正式に

民政黨が單獨で提出

思想決議案

思想野策決議案 発明して之が技本寒源の途を溝 でし

教育に関する決議案 教育に関する決議案

授爵奏請 風景

の二議案を可決同四十五分教會

1933 新型車出現 特約店募集 いさ下求請御を錄型速早 滿洲建國記念 飽くまですつきりと上品に 益々グロ化の悪傾向を排し 筆紙に盡せぬ素晴しさです 燦然として出現致しました 現代科學と美術の粹を聚め 日滿兩國は支那に啓蒙運動を行へ…小山 真 第八號特輯 店 理代 線 所張出會商車動自葵 内會商製四ーノニ町曜京新

(A)第十六條の制裁の執行

の封鎖

ヘロン経済到鏡の開始時期

100 101,00

ることになるべし (連約版に對す

五一數

御家庭用罐入

ダッチ

チーズ

一個一四〇

大山通

皂

日本各地名産

会送します。 登送します。 を受けますな倒急ぎの方は容感を禁を を受けますな側急ぎの方は容感を禁を を受けますな側急ぎの方は容感を禁を を受けまする。

酒渍

「新京電話」滿洲國軍の第一枝除 さなつた王水澤軍がよる十一日東 さなつた王水澤軍がよる十一日東 と南部線で開城子の駐屯地な出襲 を南部線で開城子の駐屯地な出襲 を関係する解版を解映しつ、二十二 出来する解版を解映しつ、二十二 出来する解版を解映したが途中に 出来する解版を解映したが途中に

学 一 あり何指戦軍の行動はや、活機に 中 に新し突虹巣撃を加へる等の事故 中 に新し突虹巣撃を加へる等の事故 中 に新し突虹巣撃を加へる等の事故 一 あり何指戦軍の行動はや、活機に

【奉天電話】熱河省境を視察のた

不平の萬福麟が

第三集團總司令

を配合な関された

おいて整理する方針であるさ

米人記者活躍

山西騎兵移動

社

說

中央銀行の任務

中國見學可否

を受ける場合にお

修真考慮を擁つてゐる

備船海洋丸は已に

時の長山州島が面の時

遼河丸進水

市

況(井四当)

同能は今風之を「速河鬼」

當市區

人らの密がないと ここが可能なりや、たこの一時はに仏殿工製にのみ安健に提供する 要電所の建設は規模大きくなるけされることなきやにあり、共 能なりさするも遠い粉來には他とが可能なりや、たさひ一時は 最も障碍さなるは現在の滿電

東京なり、正当地談工事の着手なり、方はらう、右について新倉社のとなら、右について新倉社のとなり、右に対して新倉社の

る、國内にも相當の金塊を貯る場所でも大規模の深金事業をや とはそのま、でよな はそのま、でよな はそのま、でよな

ユース紙▲アメルカが極東の紛

自國の気めに

買氣ありて

大豆强

調

不五三一五六 四五六一〇 申〇六八〇〇

五五五

辞 ◆ り

當限先

04.10

〇四、九〇

04.10

聯盟題研究

聯盟を脱退すれば 内地産業はごうな 株式に對が方針は

◆脱退恐るゝに足らず情報 ◆脱退は最後の切札法學博士

米國の極東政策は何う變るか

「中華の世界経験では、東京の情報である。 「中華の世界経験では、東京の情報である。 「中華の世界経験では、東京の情報を全をできる。 一世界経済の構造變化と 一位機克復への前では、 一世界経済の構造變化と 一位機克復への前では、 一世界経済の情報である。 一世界経済の情報である。 一世界経済の情報である。 一世界経済の情報である。 一世界経済の情報である。 一世界経済の情報である。 一世界による。 一世界による。

る銀本位論

土永清軍進擊

亂脈に選れさいかこさになる。 の幣制確立――を忘れて從前の 匪賊を撃破しつ

滿洲問題研究命 議中なりさいる

カニユーヨークタイムス配着スチール氏は二十五日午前八時五十分 被派山線で離州に似ふと、なほニ サニ日要な網で東京より米域記者

は一様極能となりが料の重集に力をは、最近外域記者の活動。

郵便課長出發

各派議員有志で設立

所能器に加入しなかつたのは、腰切を持つてくれる▲アメリカが瞬

人編業創設:日清紡績 帝原毛織ごうなる。セルロイド増銀か… ・大阪製鉄増駅物資… 大阪製鉄増駅物資…

由口方館に移動せどめつゝあり花一三日以来纜々西方に移動中であるたので一部除力を北方界線口、常一近に輝着中であつた裾敷武車は甘館地構築取り萬郷の彫飾を完了と、「本天電話」遊戲繁子、金彩底附 二十三日張家口に銃殺した 崔興武軍移動

何柱國軍動く

掠奪暴行され

悲慘な凌源

反滿軍の暴虐つのる

【東京二十四日發】雖に瓢箪婦賦

發電所設置か

滿鐵ごの共同は困難

化學工業會社で

(東京特麗二十三日豊) 林浦敷總 製工両脇砂街、温崎庶粉主任常同

林總裁着京

財、政界を引退

藤田謙一氏

第一、第二の二ケ集團に織成され

凌源に司令部を置く に 合同毛織事代に連坐し近く判決を すべく決意し、離正輪所継載や すべく決意し、離正輪所継載や までく決意し、離正輪所継載や までく決意し、離正輪所継載や までく決意し、離正輪所継載や までく決意し、離正輪上が表示にお

別國高關稅政策によつて暗示さ る、世界情勢の變革は各國を騙 するも一本 の存立を必要ならしめつ、ある 間でする。 の存立を必要ならしめつ、ある に対し、の因縁に結ばれた は大同事。 ではある。 は大同事。 ではある。 ではいる。 ではないる。 ではない。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではない。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではなな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではななな。

ちられば五萬キロワット位でであるが、滿龍さの共同教皇でれば五萬キロワット位でであるが、滿龍さの共同教皇ツトはこ姓敗戦は三百萬國皇 基 た加へて合計四萬キロ

式(記) 一五七二〇 本五七二〇 ホワイ

ウャスキー

比無良純

生 ルスへ権館県映場応西 こ町河三市連大 セカリセ略号

逆產處理法

聯盟脱退の後に來るもの

制裁の三手段

經濟封鎖、武力、除名

時期等に

故に侵略戦争をならたる属は、

すべき義務は戦時封鎖を行ふに非

動するか可さすべし、第一回機会

麻袋變らず

綿糸期近高

めには、本館の經濟試験さ併行し、像継載の目的な完全に遊せんがた

金り見れば各職盟殿は矮階殿学伝 経済対

寄付 高值 安值 大

|東高 | 二百四十九萬國 |名|| 一百四十九萬國 |名|| 一百四十九萬國 |名|| 一百四十九萬國

否願ろ一部さなして戦時封

が成功する場合には、冬べきにあらず、然れごし

各域が統計

◆現物後場(単位ほ)

的行動をさ

執るべき措置の種類、必要なる

(住民の蘇天衛方郎へ 鹿に熱沙省常螺委良館を設け地方 こうによれば満洲麻政府は遮蔽 すべき影響に膨し出さらて戦線観、間もなく張駿良草 以下の各権要都市十七歳を捲取し 【新京電話】某方館より探知する 公布せられたる遊鹿島理法を適用した来し郡産畜産出て 沖衛の反演奏県東南郷と地に攻骸

くない ◆路間委員会の総置には、 ・ 後方もない手腕をさせるものだえ ・ 後期す ◆ 戦闘の態色やうやく宜し す、日本反對せば出来ない筈だ▲規約第五條の解釋上演場一致を要 大風雪を蹴立て、勇まし、 極大人的▲張海鵬

二十三日午後四時五十分養特息であるされためてあるされた。 を受け棚ケ谷の自然には八田融線数より増食性壁が全の自然に向った、 により家外盤から解析をの高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 により家外盤がに解決した場合の高山秘書器 によりなり、 はないのためであるさ

世來高 六十車 出來高 六十車 出來高 七千枚 日來高 七千枚 日來高 大百箱 出來高 大百箱 出來高 大百箱 出來高 大百箱 出來高 大百箱

傾此雄

一二後

適用の範圍決る

▲伊藤博士教司 日米同事

月やくの御手當は……
日やくの御手當は……
は戦物です。それには水い電刺泉を使み機能からは肌を戴いて居ります本館のつた連集を、おするめいたします。これは原み易い戦響で、安心して用よるとが出来ます。 所社

昭和曾教の對面

H

供業部に於いて開催されたが、第一八氏、根接験及び鵬東鵬より市機会議は二十四日午前九時より武貞一部長、千種衛生課長、衛科診療験番一一日は商科験會議を行い中西地方満職権生課主催の州外見童診療器一一日は商科験會議を行い中西地方

出齒豫防を圖り

巡回治療を行ふ

滿鐵州外兒童診療醫會議

七哩、東郷百十八度一しいさ

浚渫に着手

満洲國人から

于雲鵬さんの卒業

時局後援會主催

建國記念日

奉天全市民大會

六日盛大に擧行

事務所長室に會合協議の

內臺定航 在滿日本人時局後提會が主催さな一生高等女験校に於て日滿児童の合一開年に相談するので大連市では「する事さも一方午後六時からは継來る三月一日は興邦滿洲廠の建廠」々市中な行進し大連弾砂前で解胶来る三月一日は興邦滿洲廠の建廠」

へを殺

して出奔

、喰はぬ顔

鹿兒島縣から來連した男

沙河口署に

二十四日午後一時半から繋野地方 ることになった 藤文が断、在東軍人分會、町内職合會 堂においてを市民の決論 参所、在東軍人分會、町内職合會 堂においてを市民の決論 変元が正式を開催につき地方事 十六日午後八時からなお のでは、町内職合會 堂においてを市民の決論 が成る。町内職合會 堂においてを市民の決論 では、一部に決議が

別台を考慮してか、それでも単な 「門司特電廿四日整」 國家非常の

スピードアツブ

されているというが、 とてるたものらしいが海引版の罪 を持ちないである。

知らぬ男

開山海崎の1200010

森永製菓の女工八百名も 國防費に賃銀一日分献金 離見工場の女工八百名は國防智

甲従来の英語な殿し地種館なするだ瀬家熱が勝又本年度一続は不明な

願者激增

省に出頭、五百廿四國廿錢を献金し大無海根を慇懃せしめた

配念ポスタ

版に有りついて

沖原組主を 内中島一郎は種痘な受けることが必要であると、 訴さは?

下げの職体を申立て、市

川添茂賴氏談 体験となる【東京二十四

無期限据置の條件で調停反立、

條第一項に依り

ちやないかなど盛んにおだてあ 「内地一派の代拠家ド南を並べ

系統不明

旅客機不時

朝鮮の中樞院

(可認物便鄉種三集

支開港場を作る

九年計畫千五百萬磅で

宿泊料

の密料を講求してゐたが る間は影料の二分の一、理化し午前七時以後午の 旅館組合申合

可名式舉行

二十五日周水子で

概定し、更に職機(徴料 から午後四時までの間は一般分を謝 がら午後四時までの間は の程大連署保安保に認用三十銭のこころ物価高

大木 遂公判

被告に對した プロ

版橋一ノ六八四某子際弟の内 一五六四明大生村田辰(三)杉

綿布を失数

嘉義丸が來連

建國記念講演會

收容さる

大塚金之助氏

椅

た様んである。

なんでも三井、三菱、住 らしく、せいぐ二千様ご



KING STREET OF THE SECTION OF THE SE

公公公 %殘品處分大賣出

春衣新荷着御案内を兼ね

廿五日より向ふ五日間 冬物最後のこの割引を * * * 割 弓 马

外に掘出し物選山・・・・

御買物の絶好チャンス・・・

電話五八五八 大連市連鎖街

กรรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรมการกรรม

年後三時散會したを行び派院の観念を表す 反滅抗日宣傳 學校に分散し

デ盃三選手遠 征の途に就く 源地で見られてゐたさこ

裁断部は

りますの

自信ある裁斷

斬新の柄

作家同盟 記者さらて組合で、 なさいふ如きは全 ればの行賞でありして ればの行賞でありして に起き級一ケ月合後網費を行ふ客。 映芸郷に遠能の途についた一行は 大学送神に遠征の途についた一行は 大学を表現の 一学を表現の 神戸を整備の がは出場する佐藤(次) 神戸を整備の がは、 神戸を整備の がは、 神戸を整備の がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がいた。 がした。 がし。 がし。 を、 がし、 がいで、 がし、 を、 を、 がし。 を、 を、 がし。 を、 を、 を、 を

に下陽二十四日發」山陰本線と 成、裏日本を縦貫する山陰本線と 成、裏日本を縦貫する山陰本線と 表に下陽で環絡する山陰本線とは完 で、宇田策間の線路工事は今回獲 が行ばれた 一、流洲國の建設さまして、 本名でき情勢に鑑み、従來支那語の演者がよって、流洲國の建設されり 大連語學校にては、今回一の新らしき試みさして、流洲語の生 洲人の風俗智質禮様作法等語場に密接の關係的りなから、一般教科 本国は異ら質用ならさし、極めて速成的に滿洲語や濃智し、且滿 本書にては到底學智し離き須知要目なら會得せしめんここを期で 書にては到底學智し離き須知要目なら會得せしめんここを期で 書にては到底學習し離き須知要目なら會得せしめんここを期で 書にては到底學習し離き須知要目なら會得せしめんここを期で 書にては到底學習し離き須知要目なら會得せしめんここを期で

年大二連月

不要 簿替生には本會にて印刷せるで

市内監部通三十番地域艦の制店政治を受い、大・三、(「市内者検町十四番地大人貨物艦田萬作氏から東人票が開発にうち六棚で山駅通明である。「一十四日大連署に設定を開発に入れ五百五十個を開発した。」

新學期用靴と鞄

は を連じ水谷八重子、井上正夫、最 大連じ水谷八重子、井上正夫、最 では、本部な本域方に置き髪市イン では、大部な本域方に置き髪市イン では、大部な本域方に置き髪市イン では、大部な本域方に置き髪市イン 三等祭四十名操備四百順であると「門司特電二十四日襲」はるびん

和會館において建國部

た時より協和會館: 六時より協和會館: 日大連市社會縣を通じ社會事業團思一氏は亡母の忌明に際し二十四思一氏は亡母の忌明に際し二十四日

大連市浪速町三丁目 I 、八〇ヨリ三、五〇

男女學生靴二、二〇ョリ 大塚靴 . 五Om > 1、00 古野町一〇〇番地 電話三九三三番 鞄 五,00

师毛糸 聚活 四四五七番 本 洋 行

G 滿洲特約店

語短期講習

て希望に副ふべく努力致して居ります。カッチング、スクール卒業生近藤磊氏が責任を以アメリカン、ゼントルマン、エンド、ミッチエル THE PROPERTY OF

値段で當分の間御注文に應じます。 が豊富に取揃へて在ります。
ては爲替順調時に契約致しました爲め比較的割、品工割、舶來品にて五、六割騰貴の折柄幸ひ弊店に於王織物一般拍車を掛て、値上著しく國産品にて四、 等キット皆様に御滿足を頂く事と確信致して居信ある裁斷―斬新の柄―確實な地質 山大連大

放け送ぶ

送むり

らでもその意味を見せ

※官省 排下品

(四)

京 JOAK

强壯多産の

保ださ云ふ讃様を持つてない

ラボカの偉力に待つ

A33---3

医々たる肉。接勢を知らぬ活 健康の

く明れてゆく魂だつた。端後がそ

全國有名菓子舗、玩具店にあり」

こさになる。自分は知らの存せのい。さうすれば鶫山一人がやつた (ごうせ 意味なん かあり はしな

事集 別科 名古

上土住亡方住木●規則安二銭 名古屋市東新町東北角

榮養法

元 賣 發 總 池今町種千區東市屋古名 所造製ムゴ藤加益金 番九二八四東諾電

故に実績ひの小児馬人に選す ラボカは特有の芳春を有す ふ乞越申御 橋新●京東 部品藥會商菅小 弱症碍腸 社會名合置玉 欧大·京東 元寶發

に味の素を用ゐれば食慾増進、その上御病氣中、若しくは恢復期の方の食物

滋養豊富で盆病気の恢復を早めます

宮内省御用達・味の素本舗

店

滿洲鏡泊學園

献身すべき人材を養成 滿洲建國の理想成就に 決戦の日選擧當日の吉林民會

東亞勸業の指導で

鮮農の生活を向上

地を舞して千五百天地とすべく着しるる、駿桜は徳米嶽峡に温壁して三百月に増加し作付反別も五百天」を振つて戦闘の生活成上を聞つて一千天地を本年は二百五十月が至一篇の撃殺を設立する等多大の矮松

沙坨子部落擴張計畫

建國周年記念に

五色旗を配布

協和會が中心ご

選舉日

當選祝ひで 花柳界大賑ひ

鍋冠山驛の名物

躑躅賣り禁止さる

「風致を木村驛長斷行

電民會議員でこちらから頭を下げ「概を実現せんとする秋に際し心な」ろの古来「映山紅」さしてその美でして、富地方においてはかれて、企業投合の同志だ、密鑑する送。清洲脚は既に敷設を厳敬和の理想は、今や日清 誇るべき邀読の山々に幾多の基籍 列車の乗客に販賞してゐるがは、コートとまるで現場の様に既 民協同和合し着くとしてその治識 を重けて近来都く の名所を失じらめるものであるは、コートとまるで現場の様に既 民協同和合し着くとしてその治識 を重けて近来都く の名所を失じらめるものである。 きま人の姚薫夢が安宗線の影勝を 製車の乗客に販賞してゐるがほの思い更捷楽でもこんな事になる 「鶏冠山」王道楽土を標榜する、「きま人の姚薫夢が安宗線の影勝を一懸が愛されてゐる飯階を探技・の悪い更捷楽でもこんな事になる

一般民心安定す

程軍長の布告で 新立屯附近の近況

瓦房店小

卒業生

希望

水田計畫具體化

鷲屋教授の手で

準備

小曾有の接戦を演じ

吉林民會議員選舉



出世の鍵は是れ!今こそ入學の絕好機です。 仕事の傍ら中學卒業の學力を得るには本講義 獨學で中學卒業の學力を得るには 日本一の早稻田中學講義へ!! に日本一の中學講義錄です。 に入學するに限る。内容充實、 更生日本を脊負つて立つ諸君が立身 學問第一の現代 學費低廉、眞

unionalina partitura de la compania del compania della compania de

各

維誌每月進呈前後期三四五半 各 職場のいろれへで 一ケ年修了

事資のででして

) のむべし! 共心氣寒性

で手軽に洗へ頭も心も軽く なる花玉シャンプーですく

錢卅凾個六

・フケをとりカユミを止める ●お髪の色艶を良くする

成長を

助け

油に重いお髪も

伊勢町(浪速町角)番四六五五・四八六九番

伊勢屋

9

朝夕の一匙は百萬力、純人然 **冷精**脳 製業 朝鮮 ア店有全リニ名両

オリヱン

病 物香淋灰

同青同 黄 地 也 改

一本ンド峰・二八八〇中本ンド峰・一二八八〇中本ンド峰・一四山

於代理店

9 ル 貿 商

印度リプトン株式會社 ランデーを入るれば其薫亦妙。

でコップにつぐ。數滴のラム酒又はいめ、さめたる湯を捨てリブトン紅茶茶め、さめたる湯を捨てリブトン紅茶茶が、さめたる湯を捨てリブトン紅茶茶の湯を暖た

リプトン紅茶(養養品・青日

紅茶の入れ方

幸長

日

'(日曜土)

るるらせ獎推をルーゴンケ

家大諸床臨

九州帝國醫科大學 旭憲吉博士の發表 注目すべき其學說

來したブラオン銀の

山七五

僴

雄郎

口勝四 壽

般の內服注射藥、洗滌藥を同視する勿れ

の露め否人猿健康保持の上から絶大なる資献として推携する次第である。

「の露め否人猿健康保持の上から絶大なる資献として推携する次第である。

「の露め否人猿健康保持の上から絶大なる資献として推携する次第である。

「の露め否人猿健康保持の上から絶大なる資献として推携する次第である。

なる使用を以て其の眞價を知る

醫學博士 北 井 幾 八

勞働者診療所長

ドクトルメデテーネ馬

である。他つて其の療法も各人各様であつたは、所護、結核及淋疾等の三大病がある。それ等に適確なる治療法の發見されて居らぬ事が心今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。就には一つ、あるが何れも課別以上の成績を繋げつ、ある現状である。本側は一般状物質が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出来る。本側に立てたり、所護、結核及淋疾等の三大病がある。それ等に適性ない、殊に婚別が治失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出来る。本側は一般状物質が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出来る。本側は一般状態質が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出来る。本側は一般では一般では一般では一般である。本側は一般であるが、不幸にして今日まで其代のものでなくそれ以上の対象が高いである。本側は一般に対して使用しつ、あるが何れも課別以上の成績を繋げつ、ある現状である。本側は一般に対して使用しつ、あるが何れも課別以上の成績を繋げつ、ある現状である。本側は一般に対して使用しつ、あるが何れも課別以上の成績を繋げつ、ある。神疾に對したない今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。

世界的榮譽

副作用の恐れなく効力の適確 醫界 0 權威實驗推獎 器學博士 山田 壽

る人の自宅療法藥として使用簡便副作用のおそれなく住良の効果を収め得るものである。 収め得べきものと思惟す、要するに本劑は醫家の治療たるのみならず一般患者にして家庭を のプラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治療を関係して消炎の作用を有し深遠性に富み副作 の別果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回則吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床 の別果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回則吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床 の別果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回則吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床 の別果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回則吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床 の別果其他の點に於でもその撰握に苦しむ狀態にして殊に實験に至りて

製回の試用 直ちに世評を立證す醫學博士向井及吉

まので、とれこそ總でが安心して使用し得る理想的治淋劑である。 しかも従来の治淋劑と異なり安全 い、海疾者の多くは後部原道炎を起し引ては播護腺炎顧器丸炎となり或は包皮炎離頭炎等が伴い、海疾者の多くは後部原道炎を起し引ては播護腺炎顧器丸炎となり或は包皮炎離頭炎等が伴い、原道粘膜に附着する淋膜をして速かに死滅せしめ且流出作用あるによるものと思惟せらる。 で、原道粘膜に附着する淋膜をして速かに死滅せしめ且流出作用あるによるものと思惟せらる。 で、原道粘膜に附着する淋膜を収め得たことは欣喜に堪へ取製するにその主成分が治淋上唯一 で、原道粘膜に附着する淋膜を収め得たことは欣喜に堪へ取製するにその主成分が治淋上唯一 で、原道粘膜に附着する神酸症からまぬかれ得る事である。は三十八名の可なり重症なる淋疾 京吉原病院長佐藤氏の恐るべき併酸症からまぬかれ得る事である。 しかも従来の治淋劑と異なり安全 もので、とれこそ總でが安心して使用し得る理想的治淋劑である。

能性症 患者生來壯健ニシテ著思ナシ昭和六年六月上旬本 既住症 患者生來壯健ニシテ著思ナシ昭和六年六月上旬本 既住症 患者生來壯健ニシテ著思ナシ昭和六年六月上旬本 既主報り同月十四日診ヲ求メラル。 既主報り同月十四日診ヲ求メラル。

醫學士 畔高定行

性尿道炎 患者 木村某(二十五 と)

療法 安静ヲ命ジ先ツ局部ニー%船糖課作ヲ施ス、三日 要効 本實験ハ其ノー例ナレドモ斯クモ短時日ニ全治シ 要効 本實験ハ其ノー例ナレドモ斯クモ短時日ニ全治シ 多ル驚異的新記録ハ従來ノ局所治療薬ノ企圖シ能ハザル功機 トシテ質族ニ優スペク其他余ノ實験セル十般的ハ普異數ノ優 トシテ質族ニ優スペク其他余ノ實験セル十般的ハ普異數ノ優 トンテ質族ニ優スペク其他余ノ實験を アル成績ヲ收メ得タルハ我ガ治淋界ノ為メ應買スペキ進展 ラ齎スモノトテ實験ニ佐ツテ得タル所感ヲ述ペ推奨ノ言ヲ呈 ラ齎スモノトテ質験ニ佐ツテ得タル所感ヲ述ペ推奨ノ言ヲ呈 ラ変スペキ進展

如一實驗賞讃す

臨床醫家は斯への

醫學士 遠藤英三郎



八〇瓦入(約二十日分)十 四五〇瓦入(約三十日分)十 四五〇瓦入(約三十日分)十 四

送科内地十五錢·海外四十二錢

大阪。高橋盛大堂、丹平商會、小林大藥房奉天市平安通り三 隆 昌 藥 房 電話三田 | 六八六振替東京三一九四三番 東東 東 北 學 所 究 所 フオツクス映畵・常盤座上映

で哀れな母親なめぐる悲話、養物語は周知のアメリカの新派悲

ゼ・ヒル

(可認物便數理三第)

國

曙の勇士

吸に涙が光つた。弓之助は

大劇で千鳥会

家力丸同さんほな始め米後歌女の教目で大連劇場に来渡するが平島行れてゐる千島會が來る二十七日の北下北京の千島 テー俱樂部例會

前

「上月君、君のおかげで、」は無事に解決がついた」は無事に解決がついた」

舞楽で断然光つてゐる



季節御料理



天がら・まてん

REGAL

決算に付在庫品全部の大見切

斷行

俳優も、監督も、提 す―フオツクス社超特作全發聲映畵全九卷――現が助演してゐま勇壯活潑なオールトーキーサリー・アイラース嬢が助演してゐま男性大活劇オブライヱンの西部王!悍馬に跨がり荒原を馳驅する祭ジョージ・オブライヱン注 胸のすくやうなキビキビした 撮影も全部新しいスタツフで作られたものです、必ず見るべき映畵はこり!その昔我々を泣かせた感激の映畵は、今や發聲映畵ごなり再び現はれ モダ

泣 廿五日·廿六日·廿七日 三日間限 レーヨン羽織裏(大中七尺)九十八銭

かせずにはおかない涙の名書!! 遂に來る!!

西路干



五日より

御見逃しの出來ぬ

大廉賣を致します

浪速町

五日まで間

出北。 半額處分品-

一刻も御早やく

行の華

よりすぐつた春の新柄

。帯揚げ。逸品を豊富に取揃へて大々的に

電話五回〇九番

期間中思ひ切つた特價品奉仕致します

必ず見るべき映畵はこれです ました

公明

洋晒三巾金巾(时尺被)十圓七十錢 洋晒三巾天竺(元丈八尺物)九圆八十錢 瓦斯七又一反白八五赤九八 モスリン友仙 平絹友仙 小ぎれ破格 廿八日は棚卸決算に付休業仕り候 (三枚重江)九十八錢 一圓八十錢

モスリン着尺

二圆八十錢 二圓三十錢

平絹錦紗友仙(同)十九錢均一

本英ネルーツ身

仙年中一民十九錢均一

モスリン着尺

スリン友仙(半中一尺)七

一 三 圓五十錢 錢

ツボミ錦紗着尺 スマイル錦紗着尺

六圓五十錢均一 六圓五十錢均

紡銘山A

五圓六十錢

白キャラコ(湯

六圓五十錢

ン友仙(同)十

電通告し来つたことは二十二日夕。 に於て輕敵なものであるから、多 では、一次によって、その精率は危険の程度如何 であるが、戦時保険標といふも のて、その精率は危険の程度如何 のであるが、戦時保険標といふも のであるが、戦時保険標といふも のであるが、戦時保険標といふも のであるが、戦時保険標といふも のであるが、戦時保険標といふも のであるが、戦時保険標といふも のであるがら、多

大した影響はあるまい

◇なつた、しかるに山元では近年春炭界の不況による縦小さ合理化で、人真や機械設備等も極度的探院最は七百朝さ決定、從つて昨年末決定した四十萬朝秦より一蹶六十萬朝の撤漏することにては、さきに武部横事部長が無順に起き、重要臨議を遂げるこころがあつたが、その結果八年産の部院に載め、進帳だら、五年度の部院記載を擴大するに至り、これに律ふ山元の卑漏につるに来の活況に供ひ、漁帳院も八年度の部院記載を擴大するに至り、これに律ふ山元の卑漏につる。

露天腑漿脱寒を擦べて来連したので、消癜重役會該は二十四日午前十時半より開食、十河、山西の増態をせればならず、これが經費は減二百五十萬國こ見られてゐる、よつて久保院職長はこのに切詰めてゐるので、六十萬噸増掘には露天豚の剝土作用擴張、電紙シコペルおよびダンアカー

在連の關係會社には無通知

な増加してゐるがこれを産地別に 見るさ中國産が前者にありて一萬 五千圓滅、後者十八萬二千圓を夫 が開から、大野に日本産が前者に九

では、 では大いにやらして貰ふ氣だ、 には大いにやらして貰ふ氣だ、 には大いにやらして貰ふ氣だ、 には大いにやらして貰ふ氣だ、 を為に満洲景氣らこいものを感 でた、國際聯盟脱退により内地 でた、國際聯盟脱退により内地 でものであってぬたのき、一度は必ず 本のようなつだやうだ、しかし からよくなつだやうだ、しかし からよくなつだやうだ、しかし からよくなったですだ、しかし からればかる。

國際の資金調達

未拂込金に據

結局全額拂込を見るか

築島専務浦鐵と交渉中

成したる後解散す 一〇、解散時期 所期の目的を達事す

神 康

化學工業株の 申込優勢 二日目合計三萬

九千七百八十株、第二日目正午ま 一十三日から開始の満洲化學工業 一十三日から開始の満洲化學工業 一十三日十二日、一萬 一十二日八十年 第二十二日 10年ま

金 まり大連融工会部所に開催協会会 まり大連融工会部所に開催協会会 は の組織に関しては經過報告を行め、 協養金の創立總會を開催、町内会 ・ には高田會戦、融合とは、町内会 ・ には高田會戦、融合とは、町内会 ・ には高田會戦、融合とは、町内会 ・ には高田會戦、融合とは、 ・ には高田會戦、融合とは、 ・ には高田會戦、融合とは、 ・ には高田會戦、融合とは、 ・ には高田會戦、融合とは、 ・ できた。 ・ できたた。 ・ できた。 ・ できたた。 ・ できたたた。 ・ できたた。 ・ できたた

の一へ協賞會規則並に事務細則制定の一、協賞會規則並に事務細則制定の一、協賞會規則並に事務細則制定の一、協

十五名選任 株界概

月中大連港貿易 依然躍進繼續 前年同期對十割弱增

電高は最低で料金百圓につき五 明ません、上海事變の當時も實 については未だ何等の通知はあ にされたわけですが、從來の例 施されたわけですが、從來の例 によれば職時保險料さしての割 によれば最時保險料で

旺盛な新興氣分

歸京に際し

竹內正隆副頭取談

愉快に視察した

各縣市争うて 駐在員派遣

滿洲博協賛會

創立總會を開催 廿七日商工會議所で

新に機械設備擴張

分の一の唱へもあり繋金み 對米為替軟調

大連市における最近の古麻袋市況は銀高のため大連洒房空壺情みさは銀高のため大連洒房空壺情みされ銀高に連れ安値より一、二銭方引戻したが實需の買添はず一般に商内準である、各銘柄別に二十四日の相場を示せば左の如心(吉本商店調)

撫順炭増掘を協議

年度七百萬噸決定

Columbia

組織委員